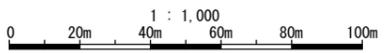
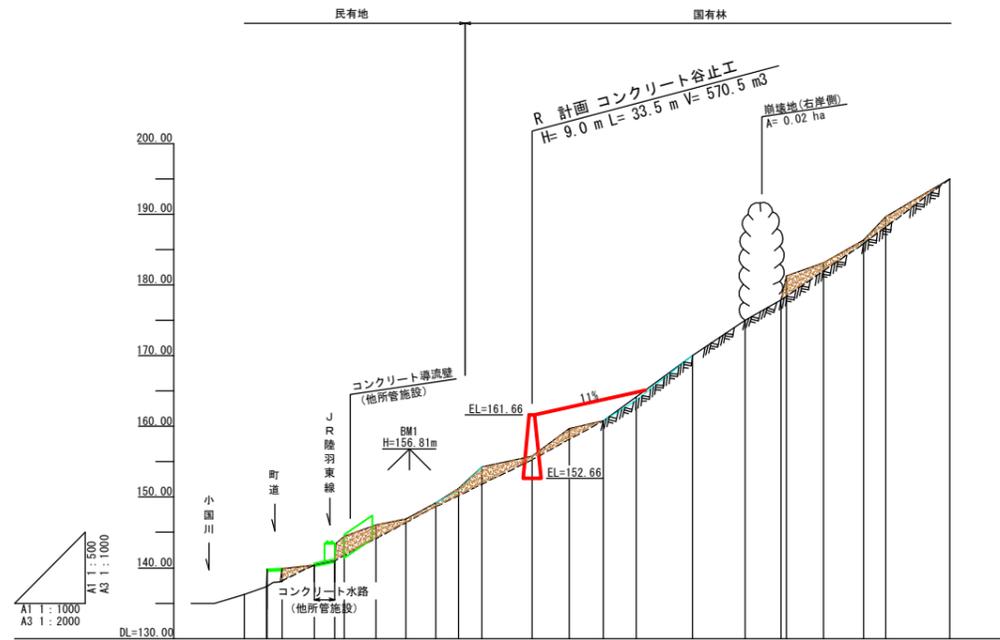


凡 例	
	計画ダム工
	既設ダム工
	測 点
	崩 壊 地
	露 岩 地
	水 準 基 点
	広 葉 樹
	針 葉 樹
	荒 地
	流 木
	露 岩
	等 高 線
	沢 細 流
	道 路
	官 民 界
	林 班 界



年 度	令 和 6 年 度		
図 面 名	平 面 図		
施 工 地	山形県最上郡最上町大字大堰 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工 事 名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 2	縮 尺	A1 1 : 1000 A3 1 : 2000
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局		山 形 森 林 管 理 署 最 上 支 署	

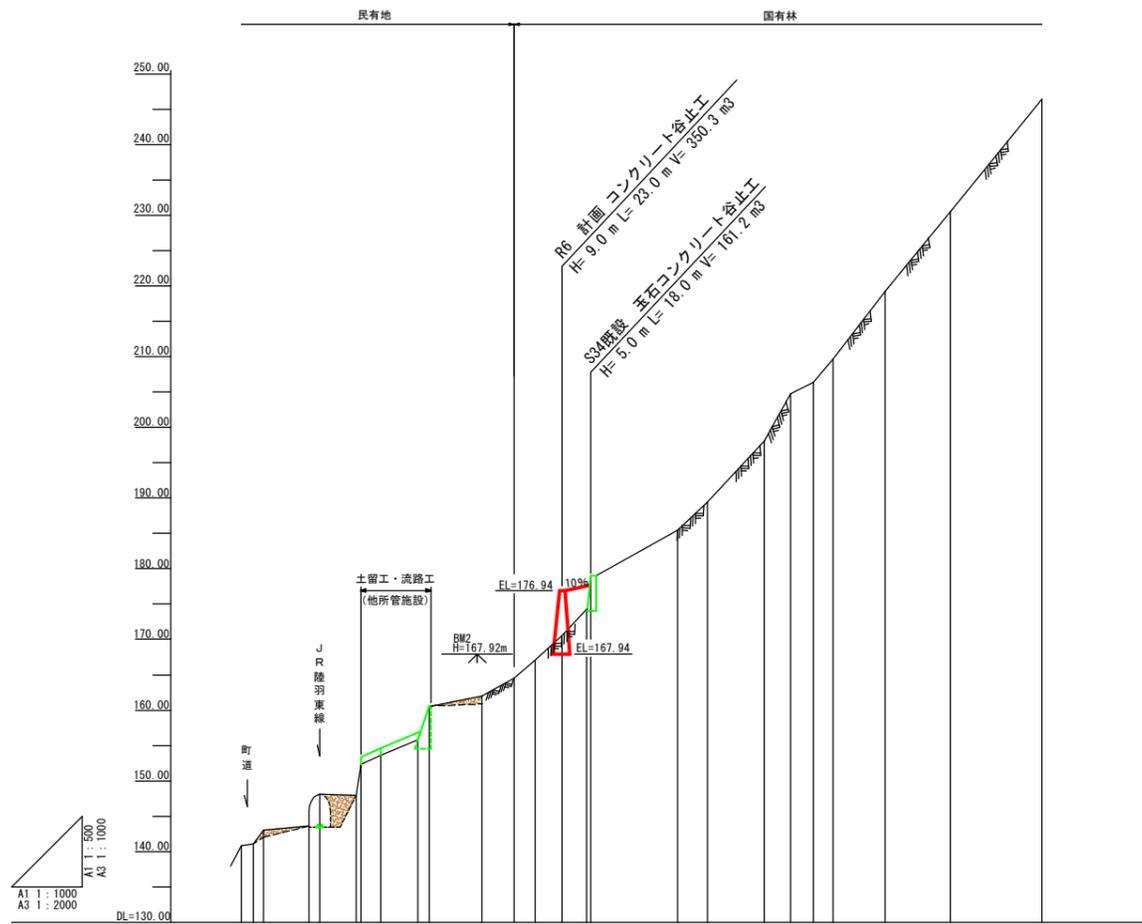
比較的溪床変動の小さい区間：測点NO. 19~NO. 21
 $\frac{186.32 - 153.34}{175.2 - 153.4} \times \frac{32.98}{21.8} = 23.2\%$ →計画勾配(現溪床勾配の1/2程度) = 11%



測点 No	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
水平距離 ㍉	0.0	6.2	6.3	10.7	19.8	25.3	37.2	45.7	54.2	60.6	67.3	81.4	91.9	101.6	111.0	126.9	141.8	155.4	164.0	175.2	186.3	189.6	199.6		
追加水平距離 ㍉																									
高低差 ㍉	0.04	1.06	2.23	0.14	0.52	0.58	1.01	0.82	2.25	2.09	3.00	1.52	3.89	1.16	3.39	5.80	5.05	3.51	1.91	3.14	3.34	6.40			
地盤高 ㍉	136.27	137.33	139.76	139.80	140.42	141.00	146.08	146.80	149.15	151.24	154.24	155.76	159.65	160.81	164.20	170.00	175.05	177.95	183.18	186.32	189.66	196.06			
溪床勾配 %					14.0				29.1	44.8	10.8	37.0	12.0			33.9				23.2		38.5			

年度	令和 6 年度		
図面名	溪床縦断面図 (西松倉沢)		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 3	縮尺	図示
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

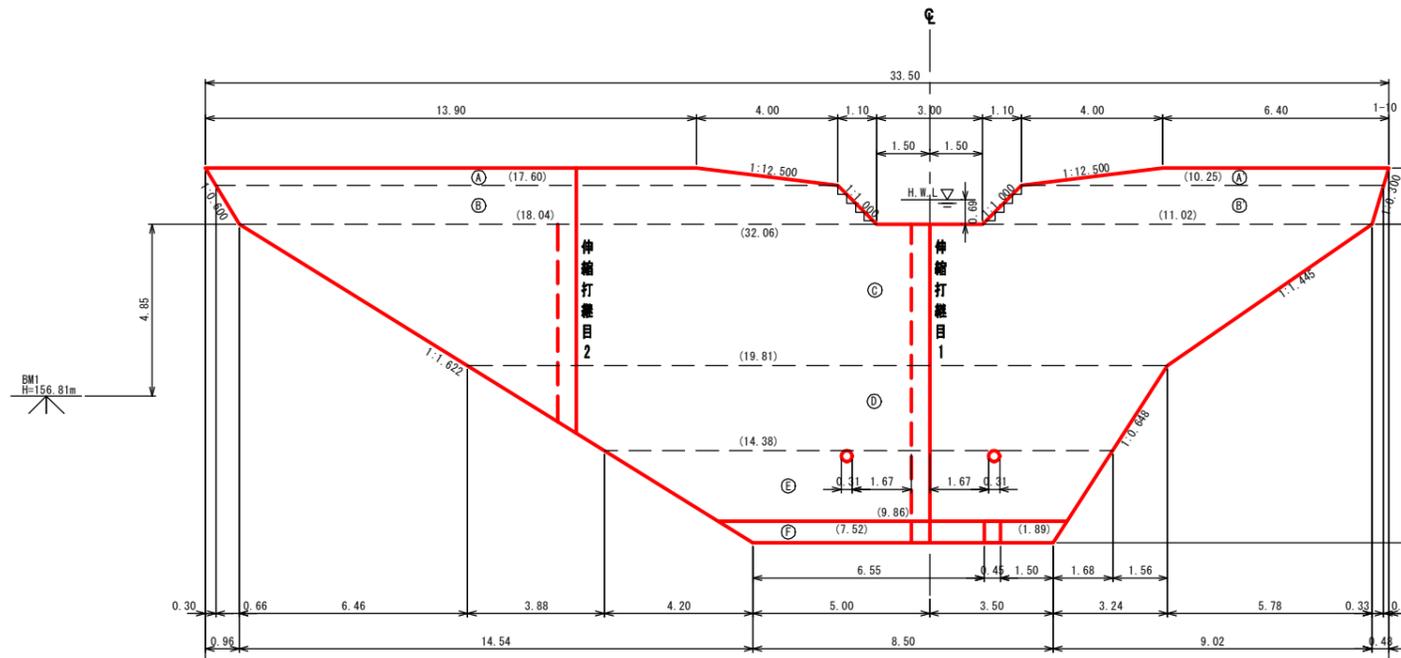
現溪床で安定とみられる区間：測点NO. 3~NO. 4
 $\frac{162.01 - 160.58}{68.1 - 53.2} = \frac{1.43}{14.9} = 9.6\%$ →計画勾配=10%



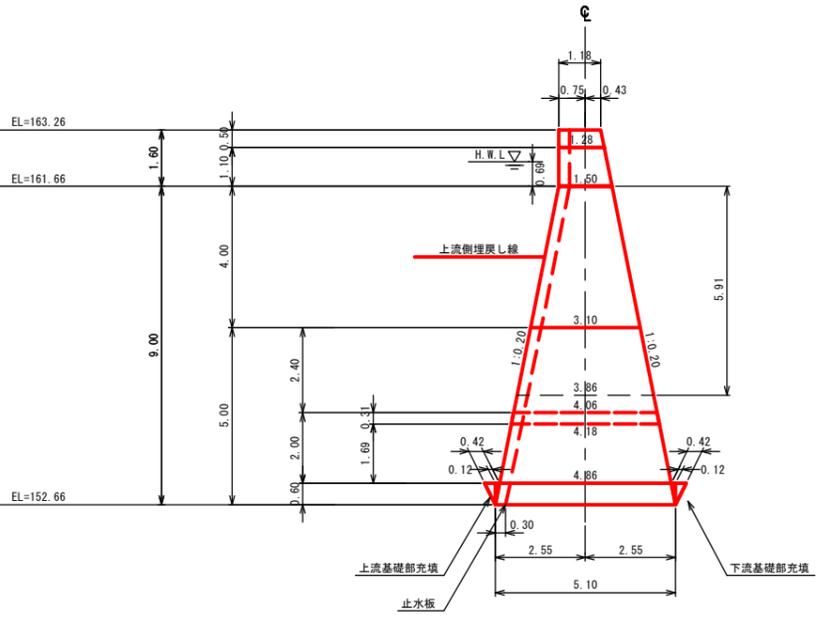
測点	No	水平距離	追加水平距離	高低差	地盤高	溪床勾配
	NO.0	0.0	0.0	0.0	140.83	
	NO.1	3.4	3.4	0.2	141.05	
	NO.2	6.2	6.2	1.9	143.00	
	NO.3	19.2	19.2	0.5	143.06	9.6
	NO.4	22.2	22.2	0.5	148.10	
	NO.5	32.5	32.5	-0.1	147.94	
	NO.6	33.8	33.8	4.3	152.32	
	NO.7	39.4	39.4	1.3	153.63	
	NO.8	50.0	50.0	2.2	155.84	
	NO.9	53.2	53.2	4.7	160.58	
	NO.10	68.1	68.1	1.4	162.01	
	NO.11	77.2	77.2	2.4	164.50	
	NO.12	83.1	83.1	2.5	167.06	
	NO.13	90.9	90.9	3.4	170.53	
	NO.14	97.7	97.7	3.7	174.31	
	NO.15	98.9	98.9	4.7	179.01	
	NO.16	123.4	123.4	6.4	185.45	
	NO.17	132.0	132.0	3.9	189.42	
	NO.18	148.0	148.0	8.6	198.10	
	NO.19	155.4	155.4	6.6	204.72	
	NO.20	161.9	161.9	1.6	206.33	
	NO.21	167.5	167.5	3.3	209.63	
	NO.22	182.2	182.2	9.6	219.23	
	NO.23	200.6	200.6	11.2	230.50	
	NO.24	226.0	226.0	15.9	246.42	

年度	令和 6 年度		
図面名	溪床縦断面図 (下松倉沢)		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 4	縮尺	図示
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

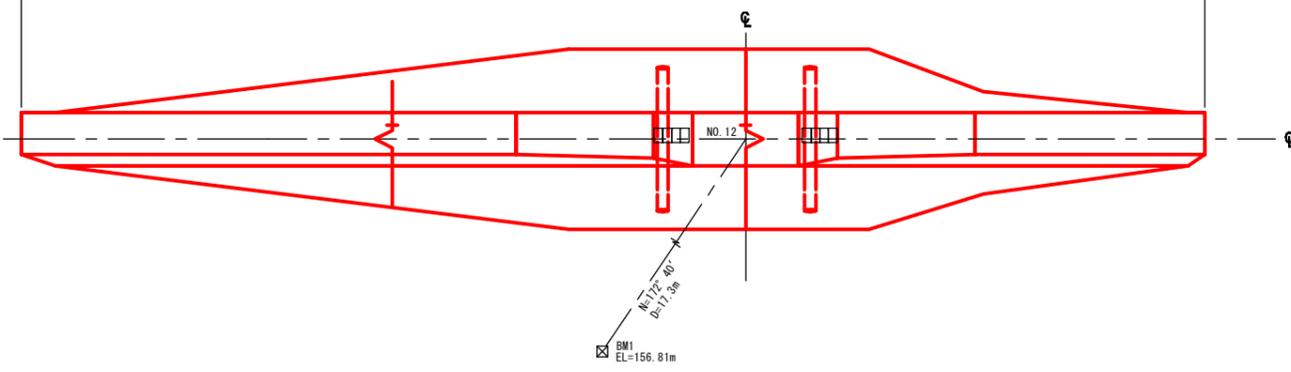
正面図



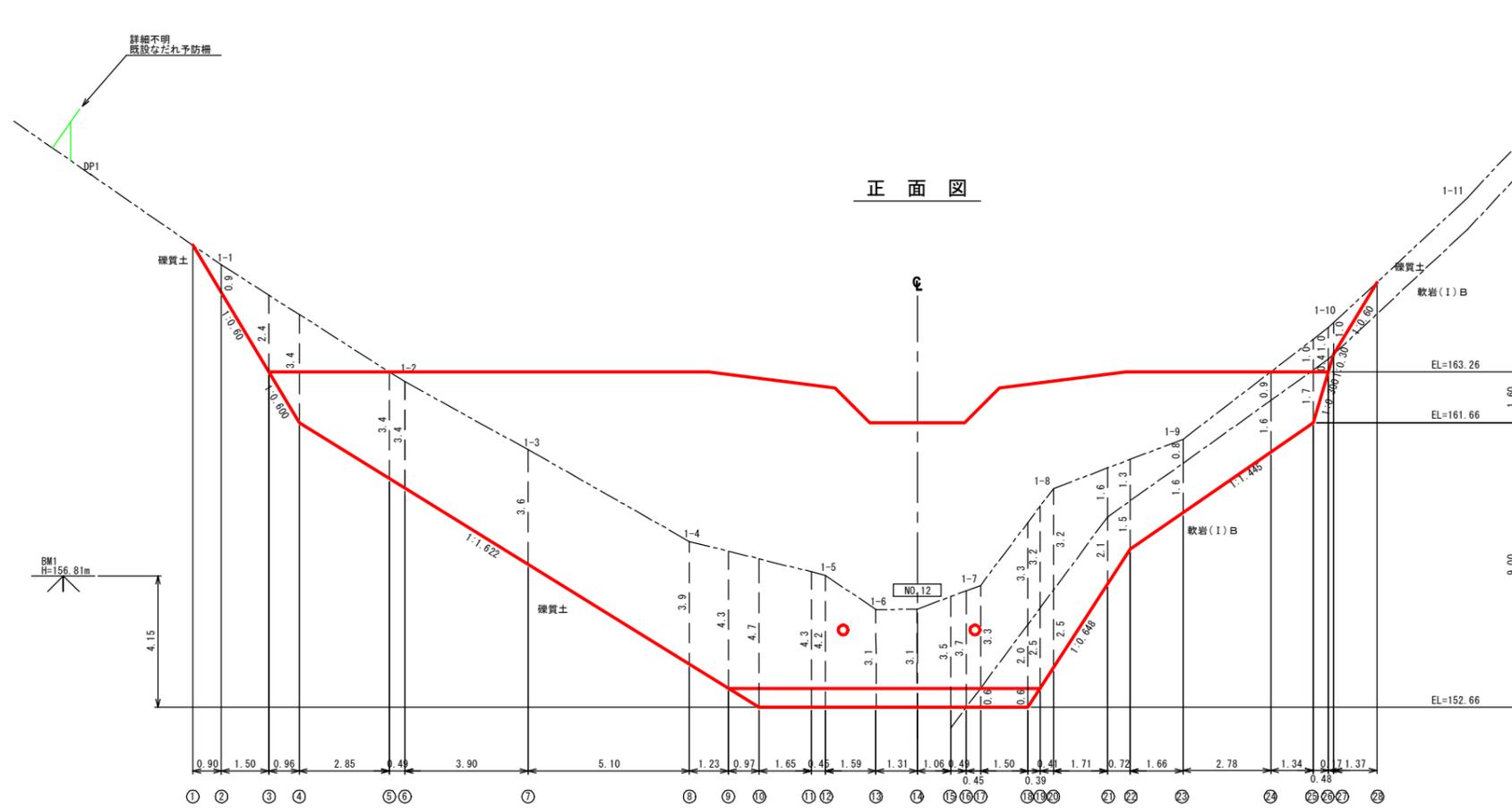
側面図



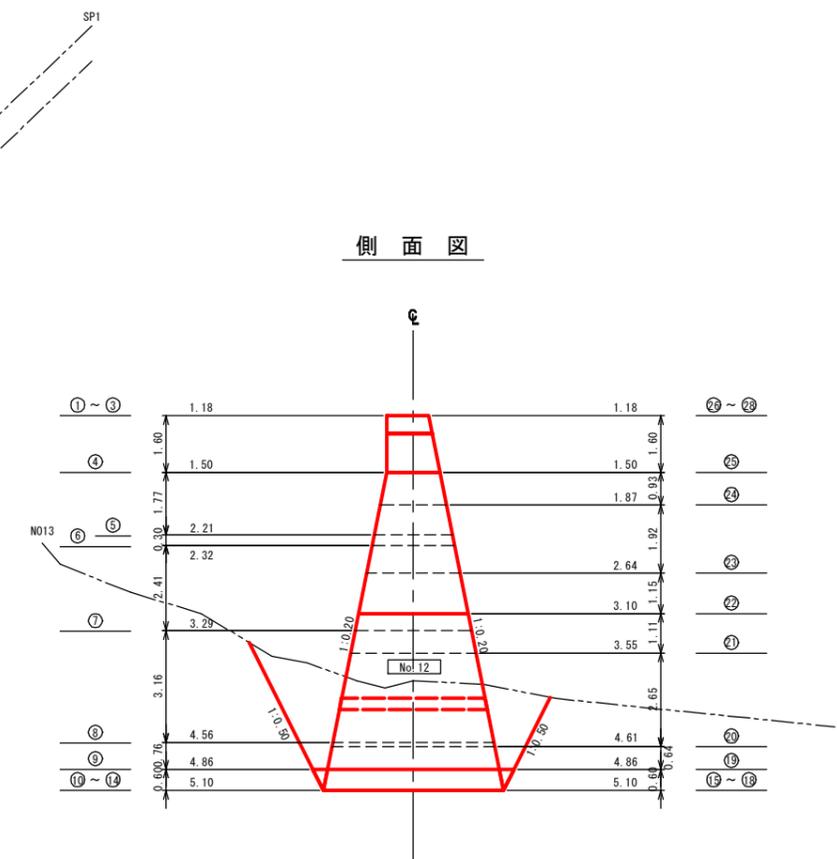
平面図



年度	令和 6 年度		
図面名	西松倉沢No.1コンクリート谷止工 構造図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 5	縮尺	A1 1 : 100 A3 1 : 200
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		



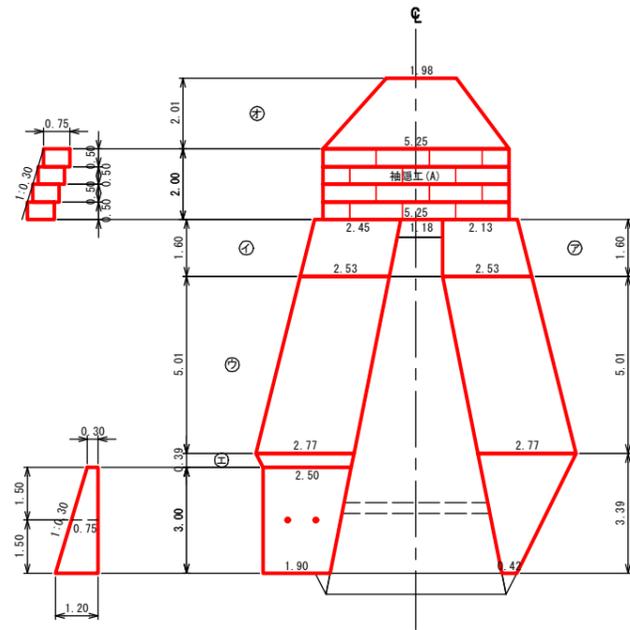
正面図



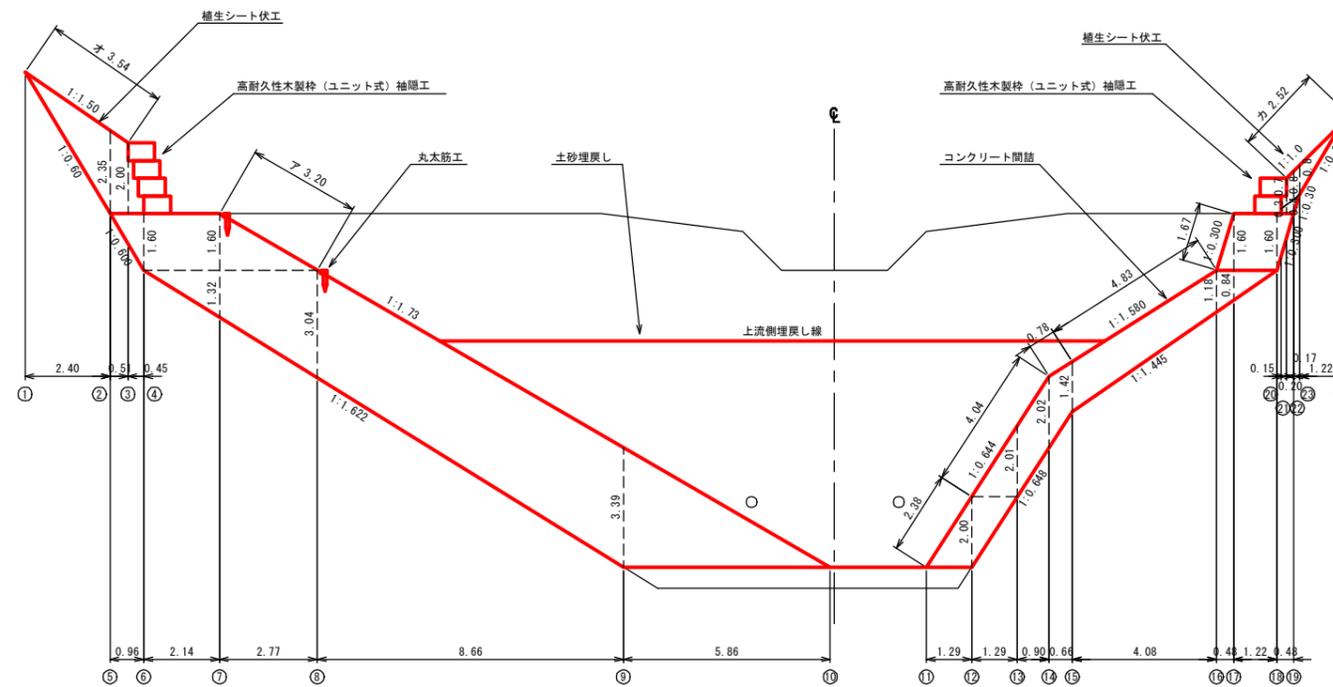
側面図

年度	令和 6 年度		
図面名	西松倉沢No.1コンクリート谷止工 掘削図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 6	縮尺	A1 1 : 100 A3 1 : 200
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

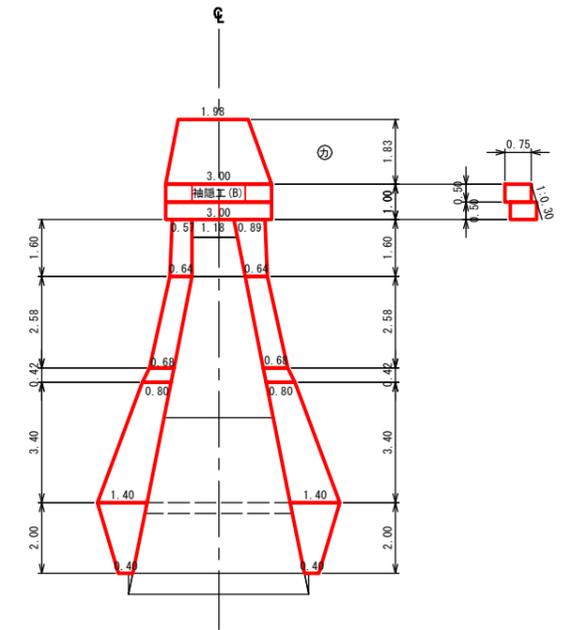
右岸側面図



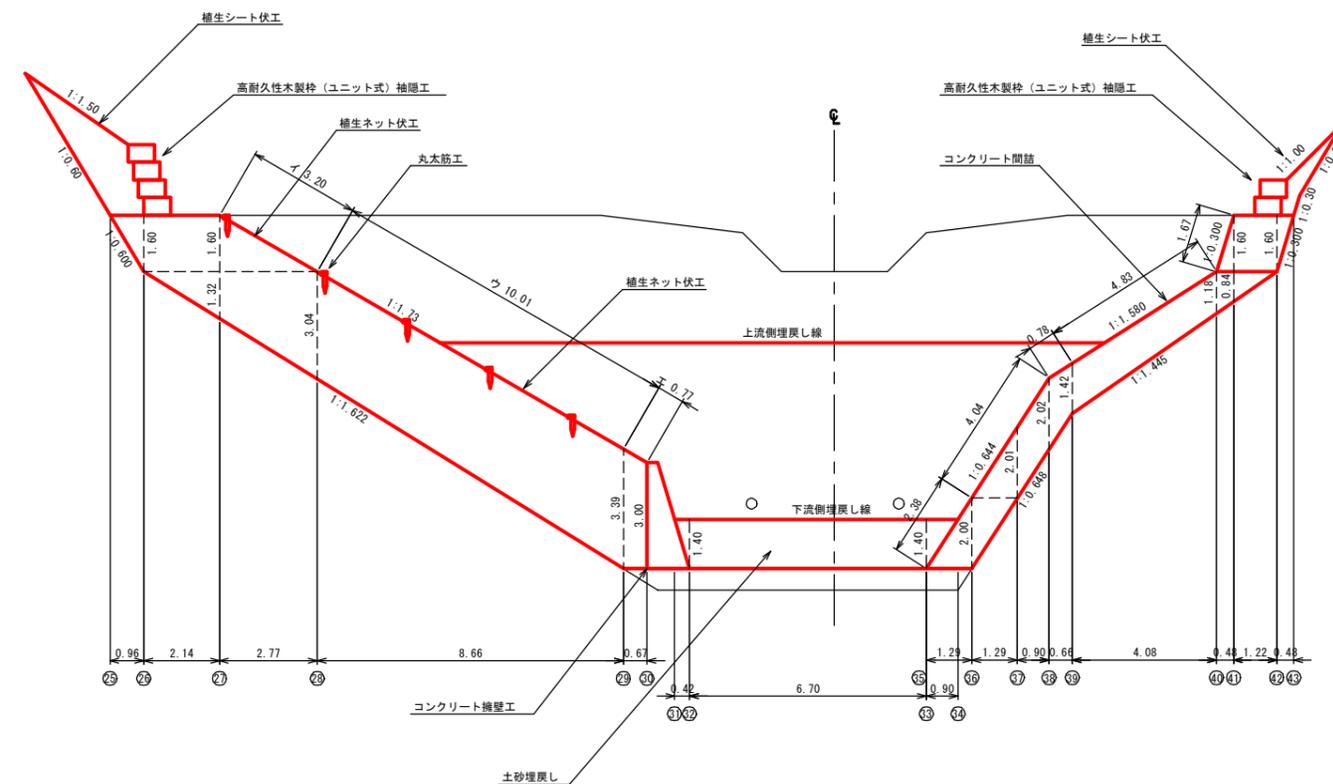
正面図
(上流側)



左岸側面図



正面図
(下流側)

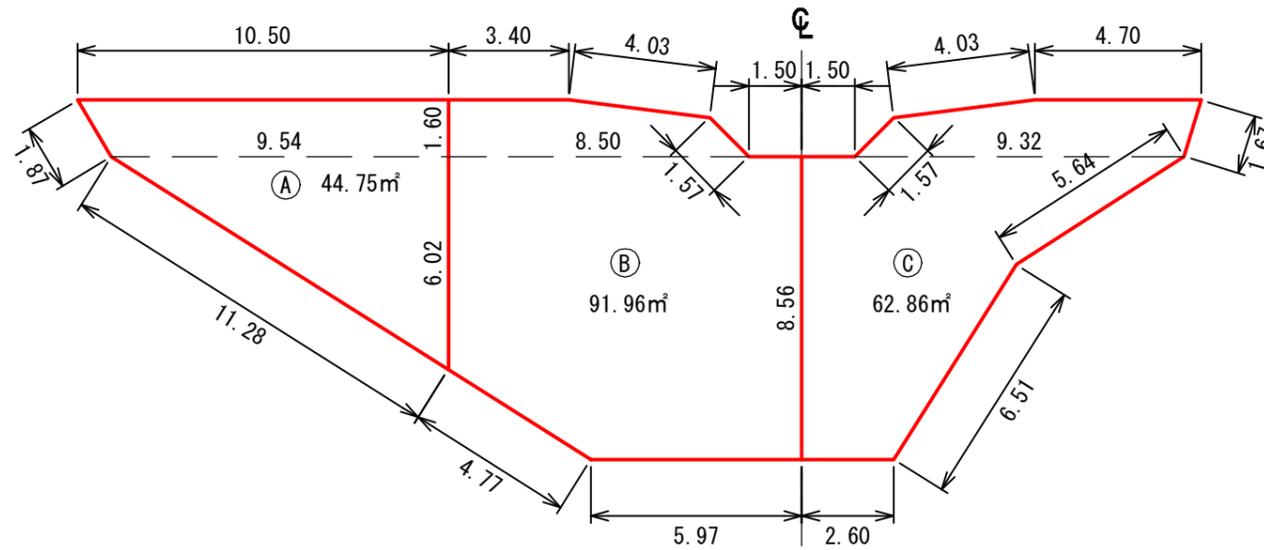


年度	令和 6 年度		
図面名	西松倉沢No.1コンクリート谷止工 間詰・埋戻図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 7	縮 尺	A1 1 : 100 A3 1 : 200
設計者		製 図 者	
東北森林管理局		山形森林管理署最上支署	

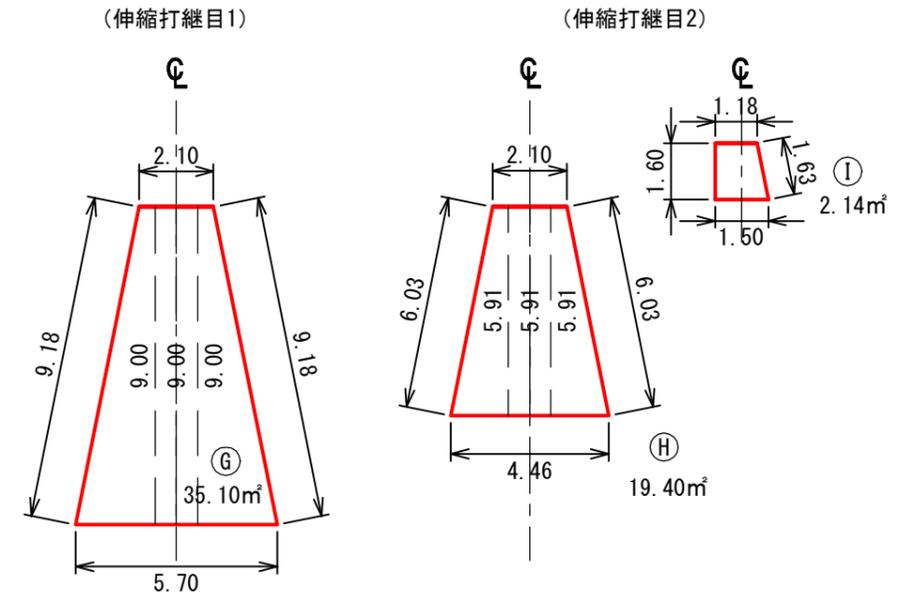
型枠面積計算図 S=1:200

(西松倉沢No.1コンクリート谷止工)

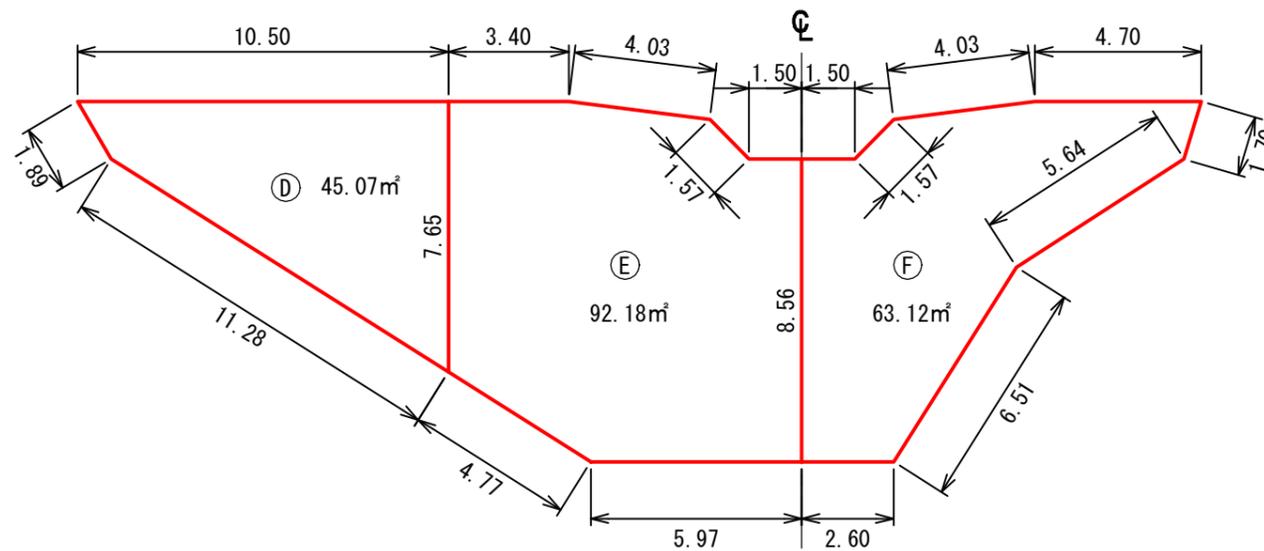
展開図
(上流側)



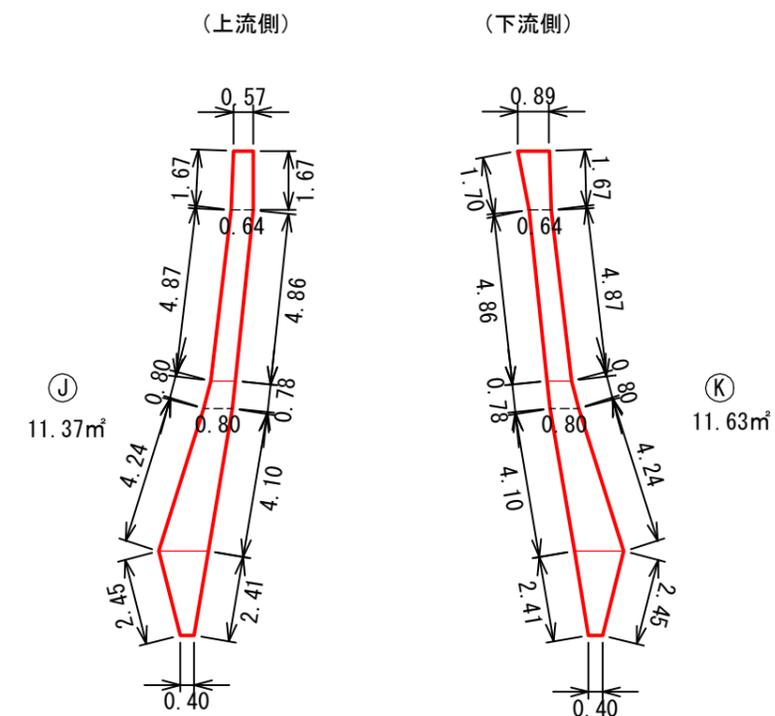
展開図
(伸縮打継目)



展開図
(下流側)

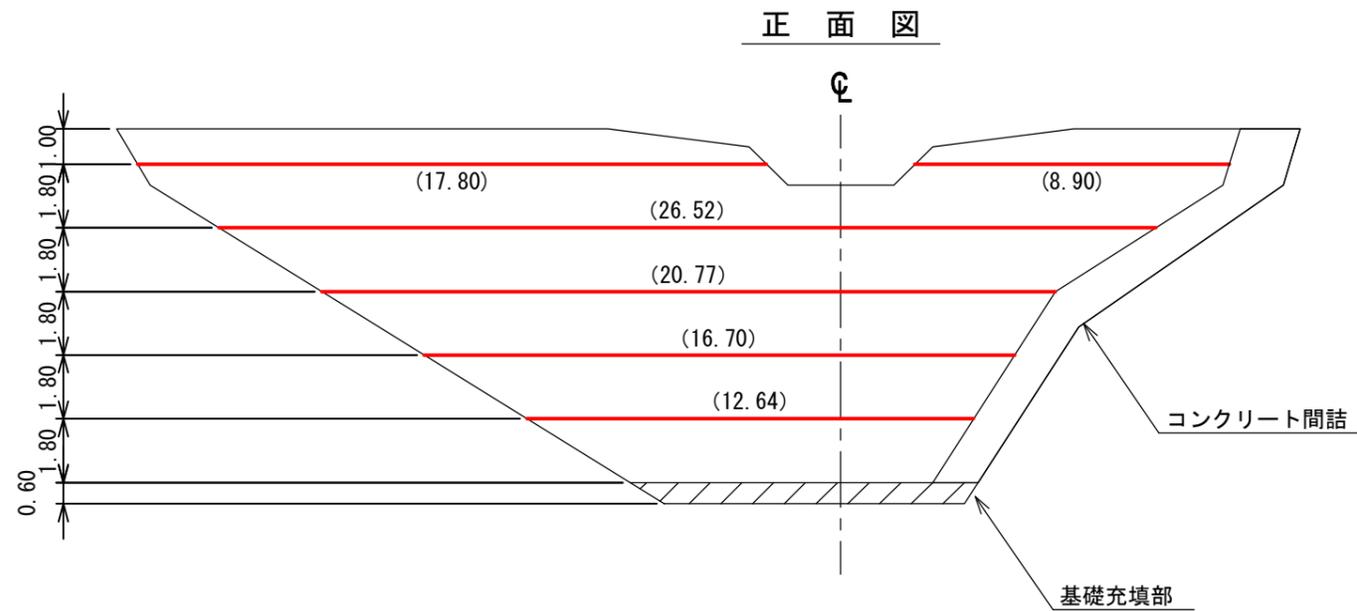


展開図
(間詰)



吊足場工詳細図 S=1:200

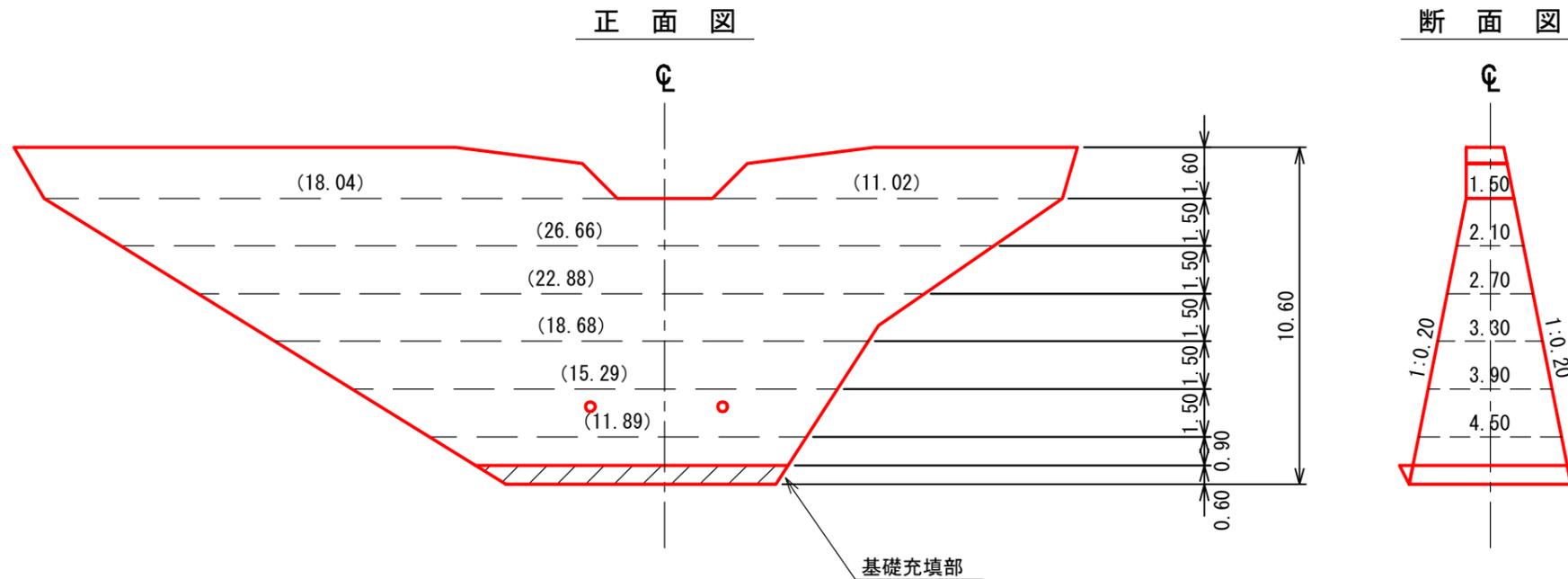
(西松倉沢No.1コンクリート谷止工)



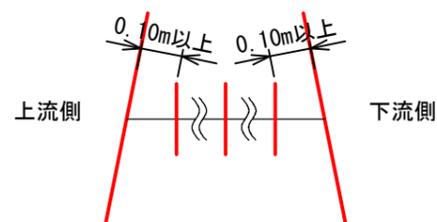
堤体吊足場延長 (m) *片面のみ
 $L = 17.80 + 8.90 + 26.52 + 20.77 + 16.70 + 12.64$
 $= 103.33$

水平打継目詳細図 S=1:200

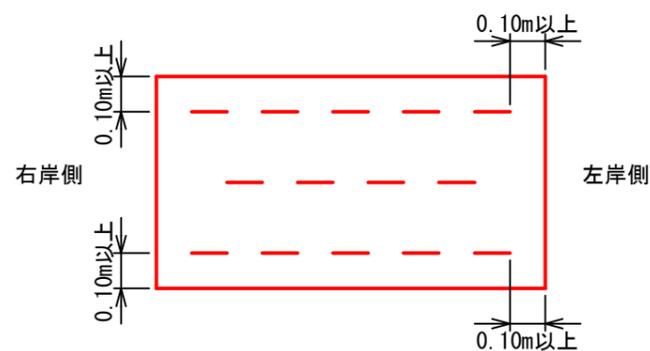
(西松倉沢No.1コンクリート谷止工)



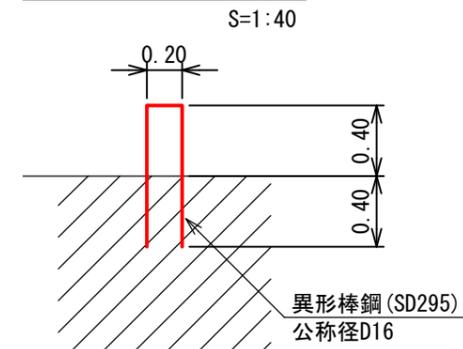
配置側面図



配置平面図 (千鳥配置)



U型挿し筋標準図



- *基礎充填部には施工しない
- *袖の部分には確実に施工する
- *放水路から1.5m間隔で計算する
(使用する残存化粧型枠の打設高は1.5mまで)
- *鉄筋が基礎充填部に入る場合は施工しない

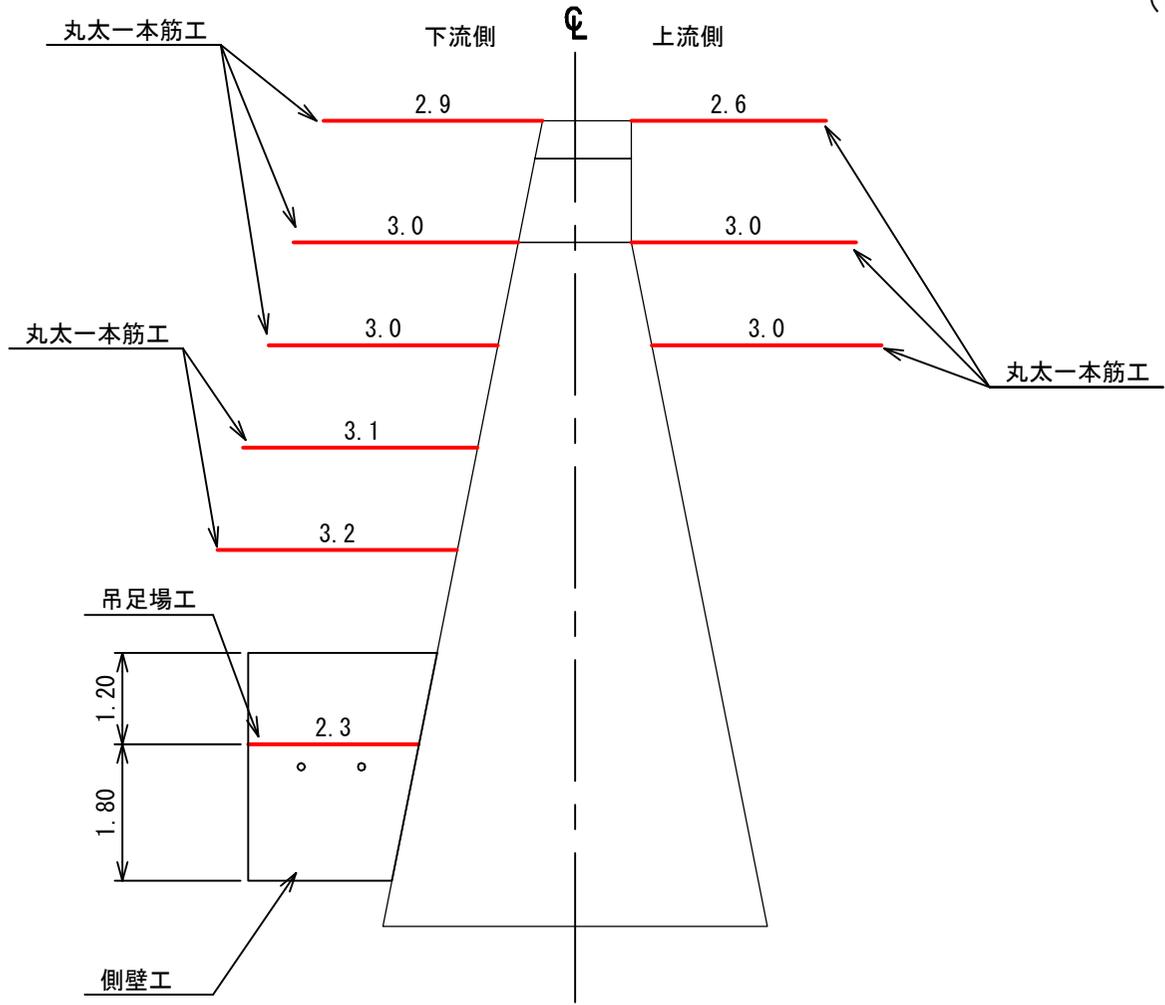
U型挿し筋	設置個数
異形棒鋼 D16, SD295 L=1.80m 2.808kg/個	100m2当たり 220個

※水平打継目ごとに計算し、個数は切り上げとした整数とする

右岸側面図

吊足場工詳細図・丸太一本筋工配置図 S=1:100

(西松倉沢No.1コンクリート谷止工)



丸太一本筋工延長 (m)

右岸 = 2.9 + 3.0 + 3.0 + 3.1 + 3.2
= 15.2

左岸 = 2.6 + 3.0 + 3.0
= 8.6

計 23.8

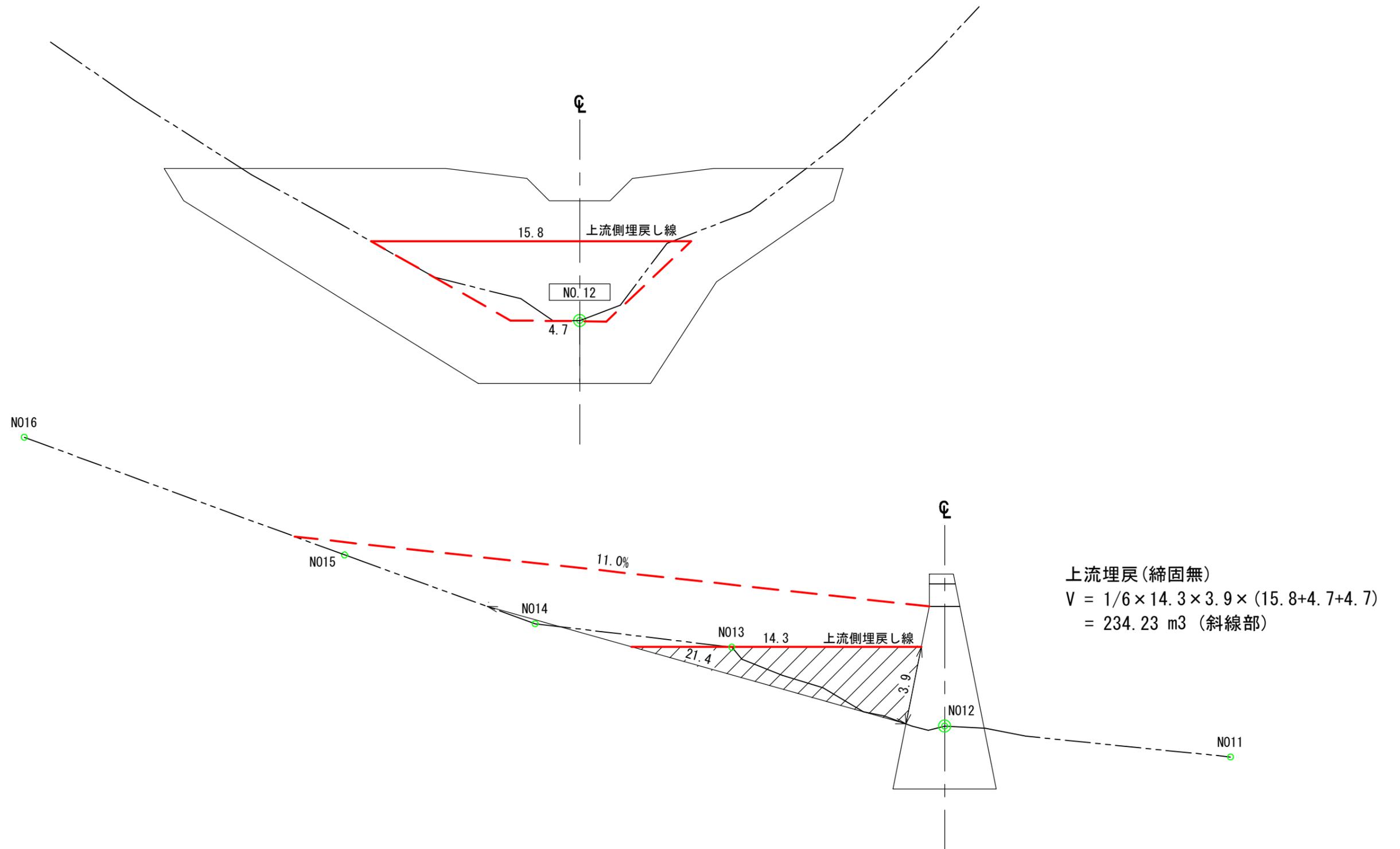
側壁吊足場延長 (m)

右岸 = 2.3 × 2
= 4.6

左岸 なし

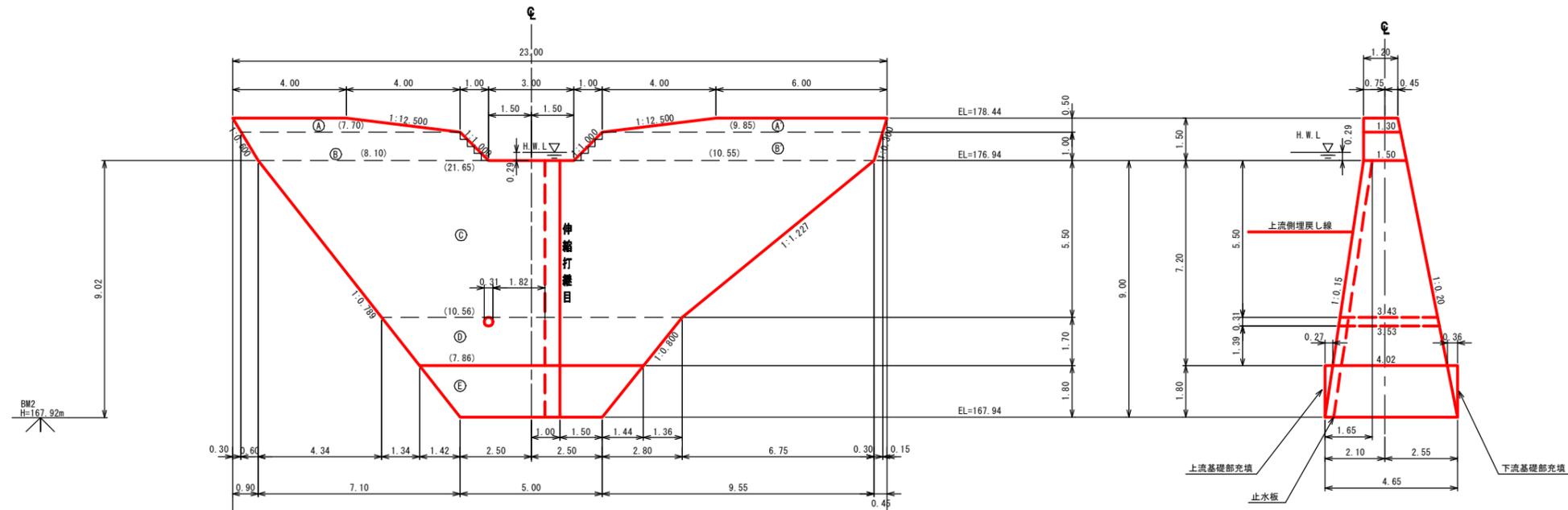
計 4.6

埋戻数量計算図 S=1:200
 (西松倉沢No.1コンクリート谷止工)

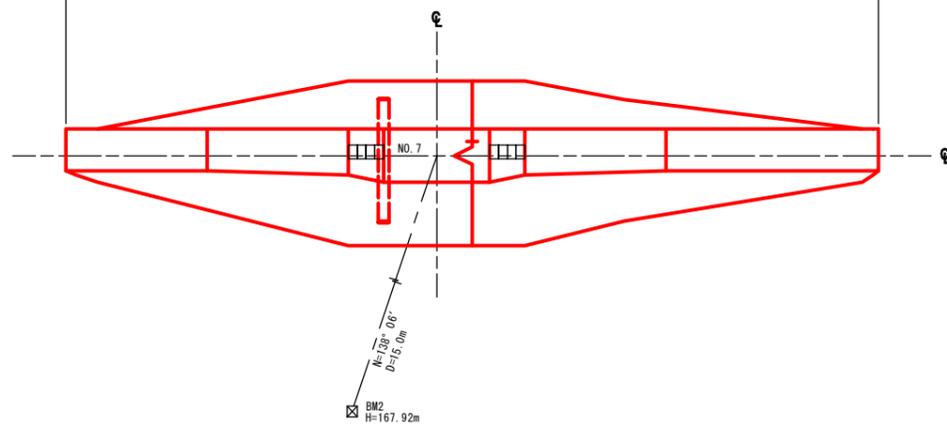


正面図

側面図

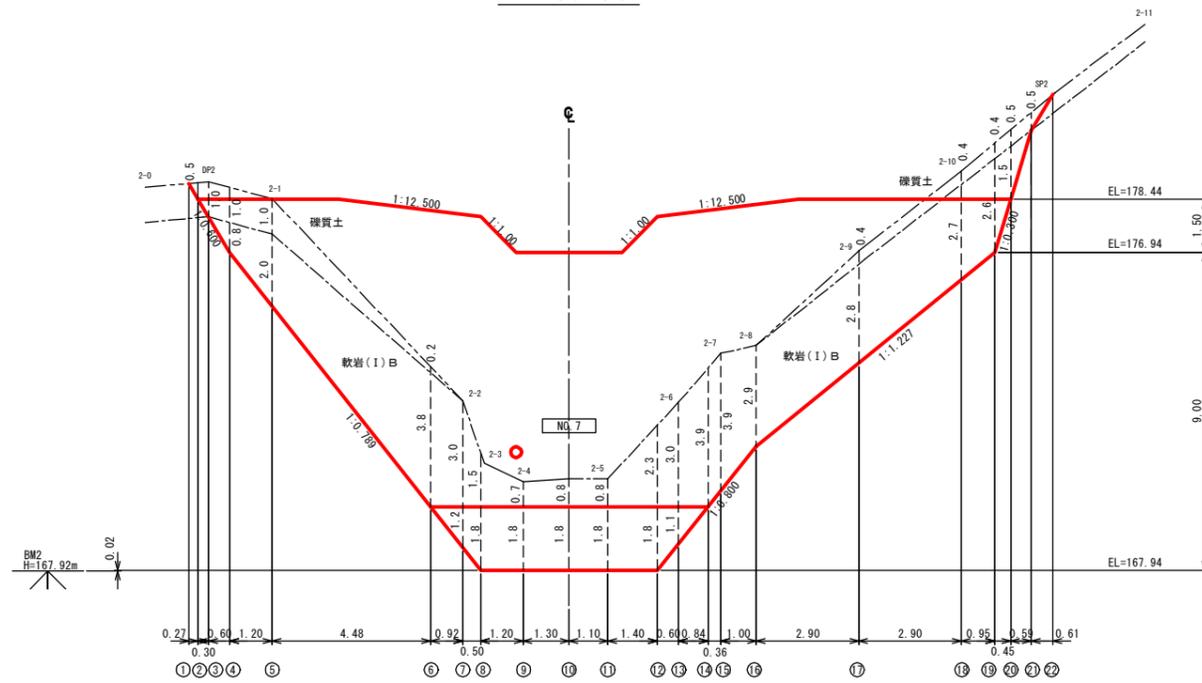


平面図

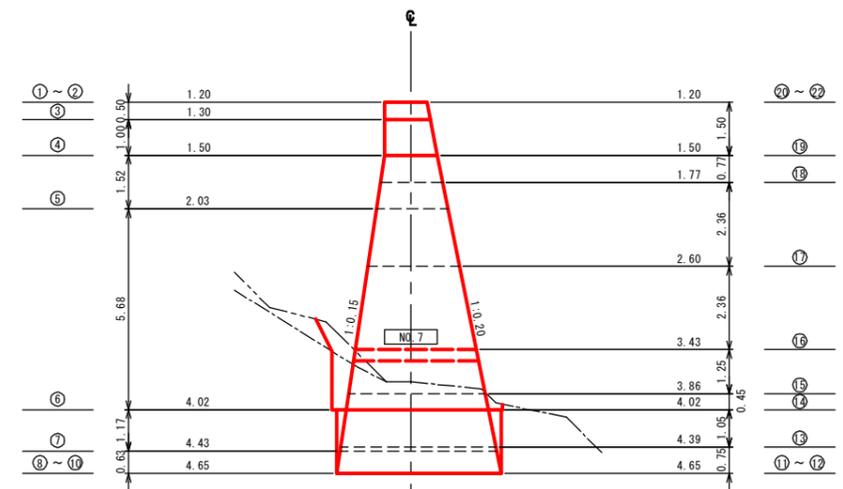


年度	令和 年度		
図面名	下松倉沢No.1コンクリート谷止工 構造図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 12	縮 尺	A1 1 : 100 A3 1 : 200
設計者		製図者	
東北森林管理局		山形森林管理署最上支署	

正面図

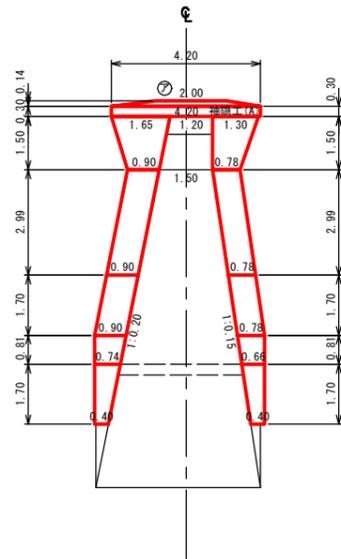


側面図

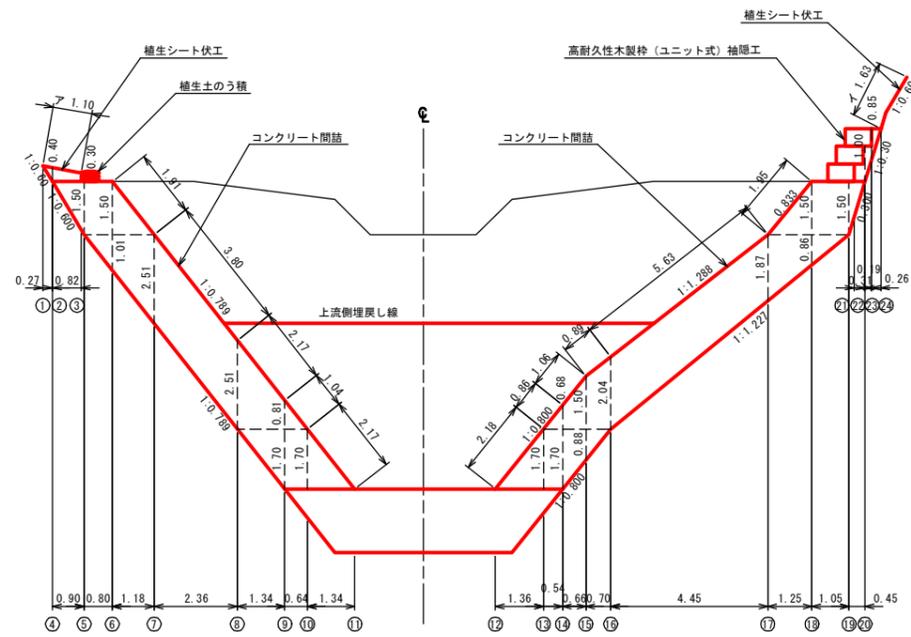


年度	令和 6 年度		
図面名	下松倉沢No.1コンクリート谷止工 掘削図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 13	縮尺	A1 1 : 100 A3 1 : 200
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

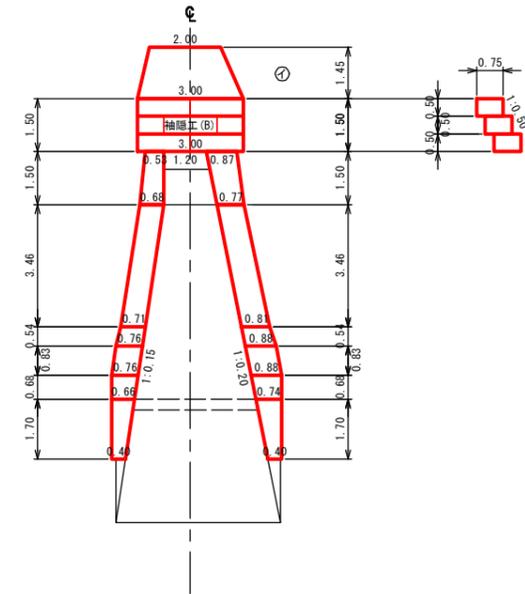
右岸側面図



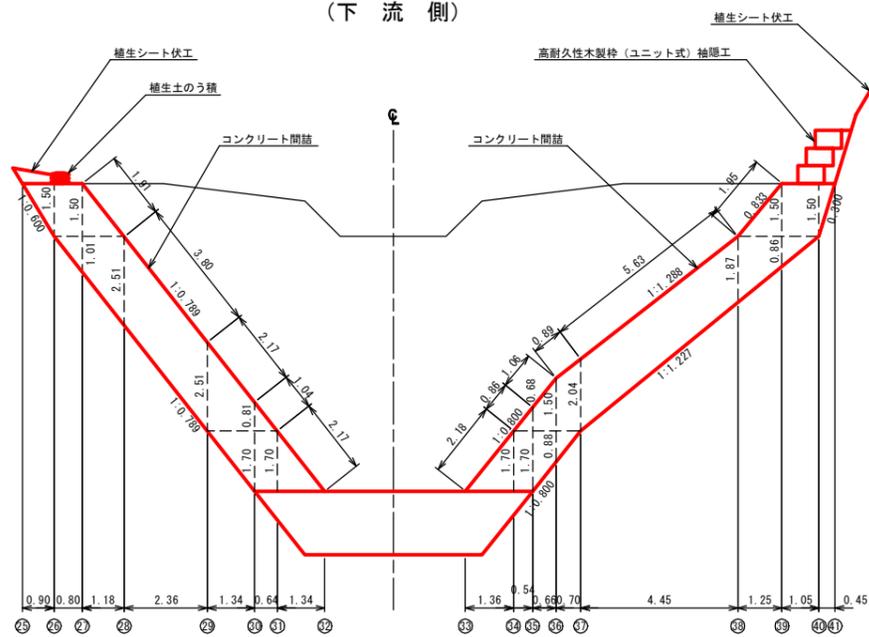
正面図
(上流側)



左岸側面図



正面図
(下流側)

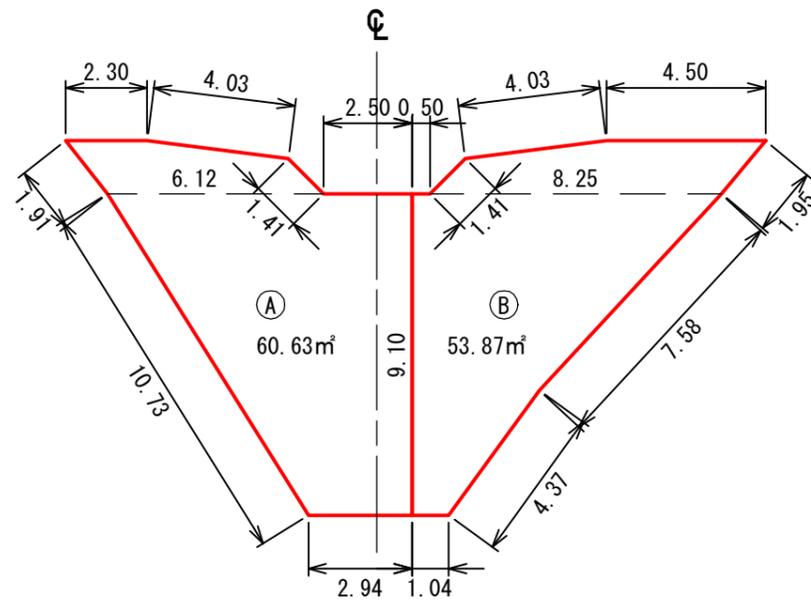


年度	令和 6 年度		
図面名	下松倉沢No.1コンクリート谷止工 間詰・埋戻図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 14	縮尺	A1 1 : 100 A3 1 : 200
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

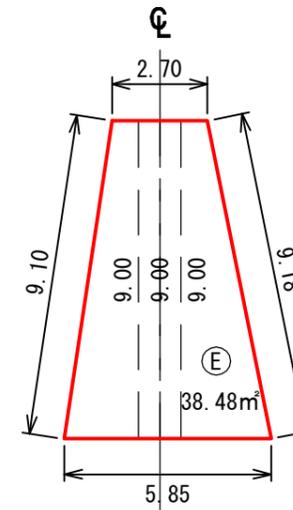
型枠面積計算図 S=1:200

(下松倉沢No.1コンクリート谷止工)

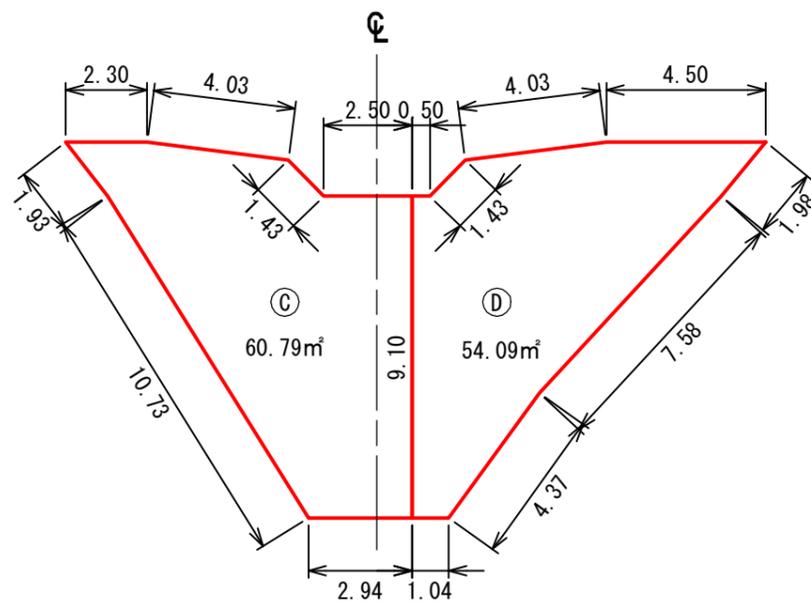
展開図
(上流側)



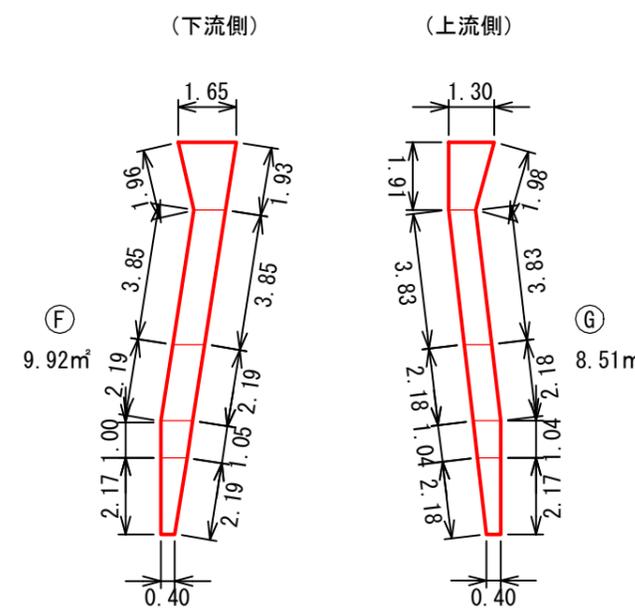
展開図
(伸縮打継目)



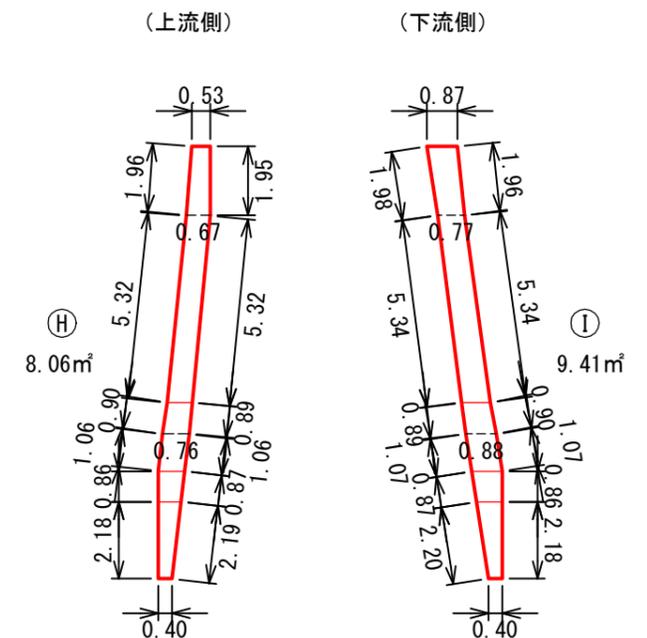
展開図
(下流側)



展開図
(右岸側間詰)

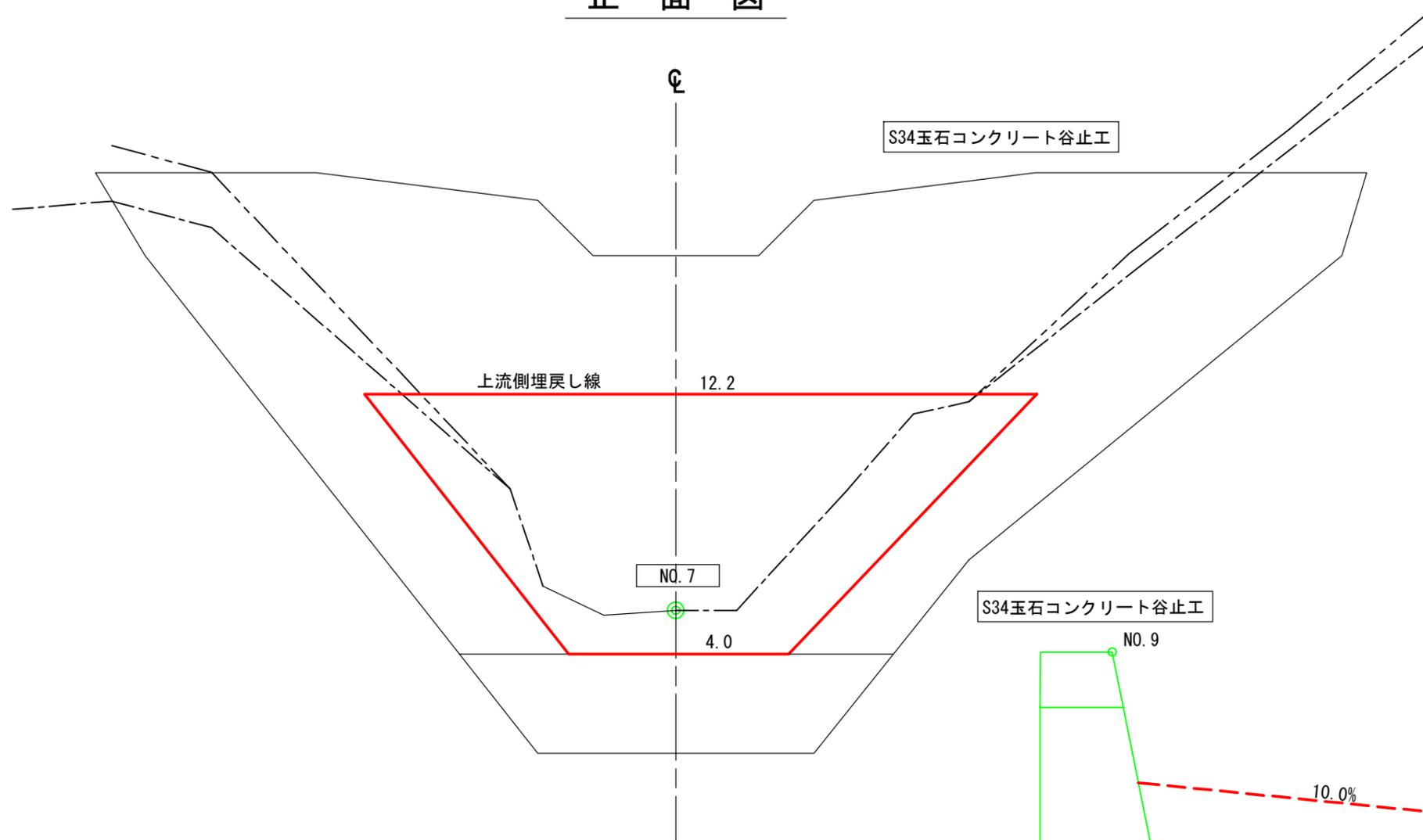


展開図
(左岸側間詰)

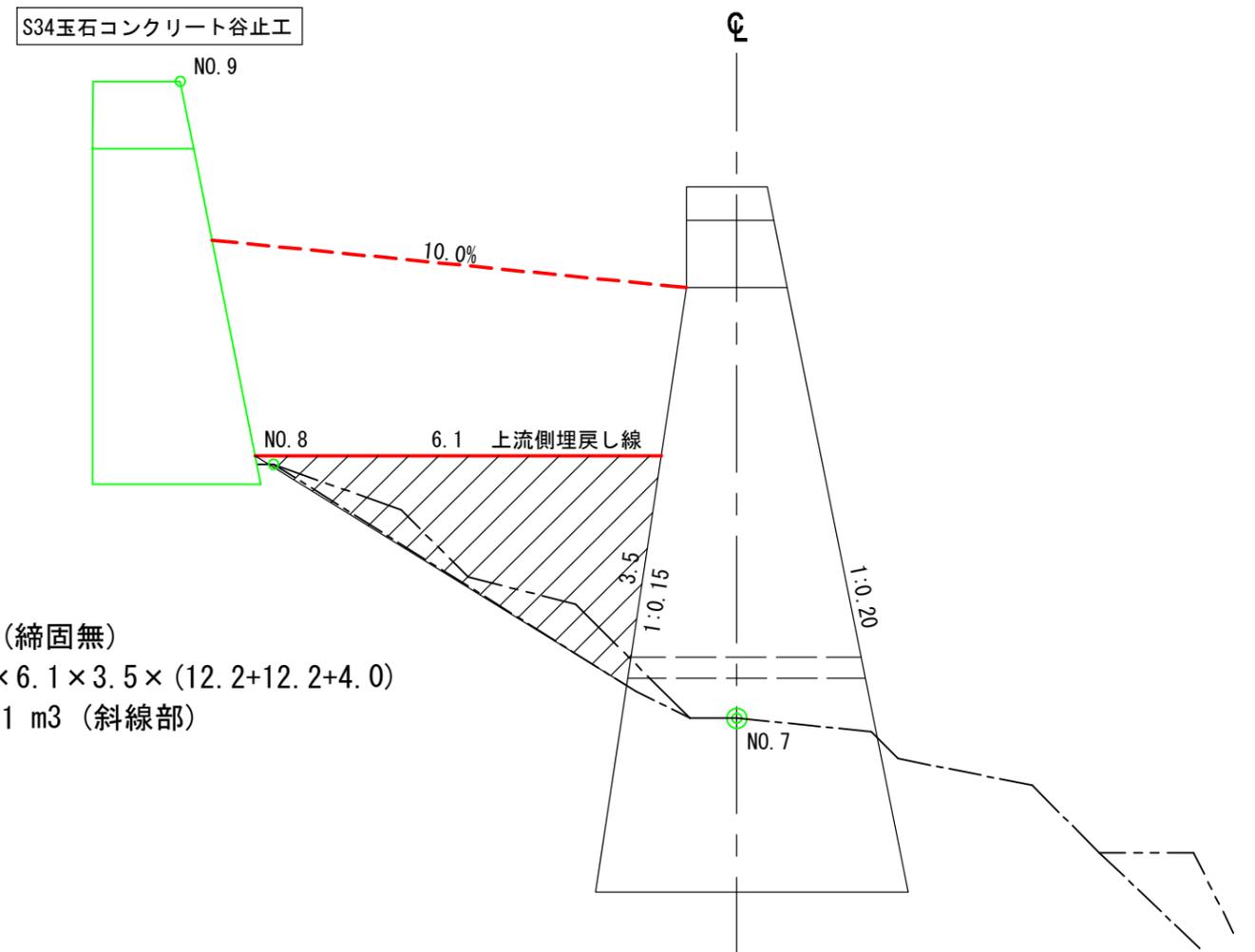


埋戻数量計算図 S=1:100
 (下松倉沢No.1コンクリート谷止工)

正面図

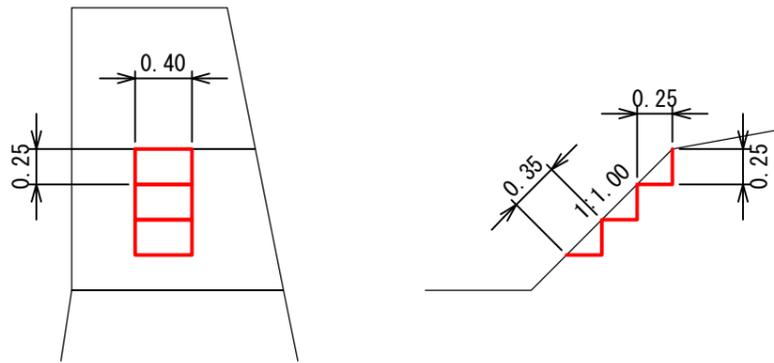


側面図



上流埋戻(締固無)
 $V = 1/6 \times 6.1 \times 3.5 \times (12.2 + 12.2 + 4.0)$
 $= 101.1 \text{ m}^3$ (斜線部)

放水路昇降階段標準図 1/100



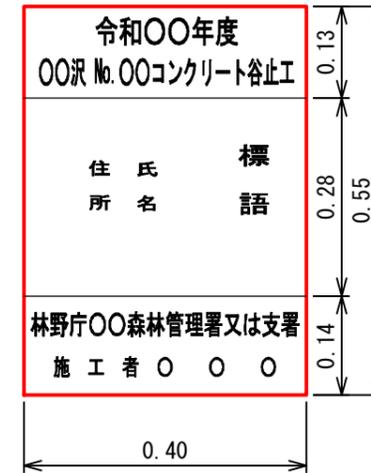
コンクリート控除体積 (m3)
 $0.25 \times 0.25 \div 2 \times 0.40 = 0.0125$
 $0.0125 \times 2 = 0.025$

型枠面積 (m2)
 $0.25 \times 0.40 \times 2 + 0.25 \times 0.25 \div 2 \times 2 - 0.35 \times 0.40 = 0.1225$
 $0.1225 \times 2 = 0.245$

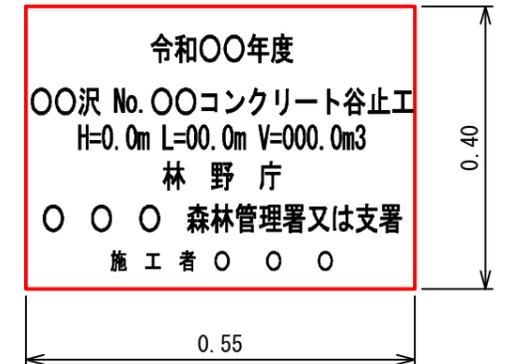
注) 算出数量は、放水路両岸1段分を合算

堤名板標準構造図 1/10

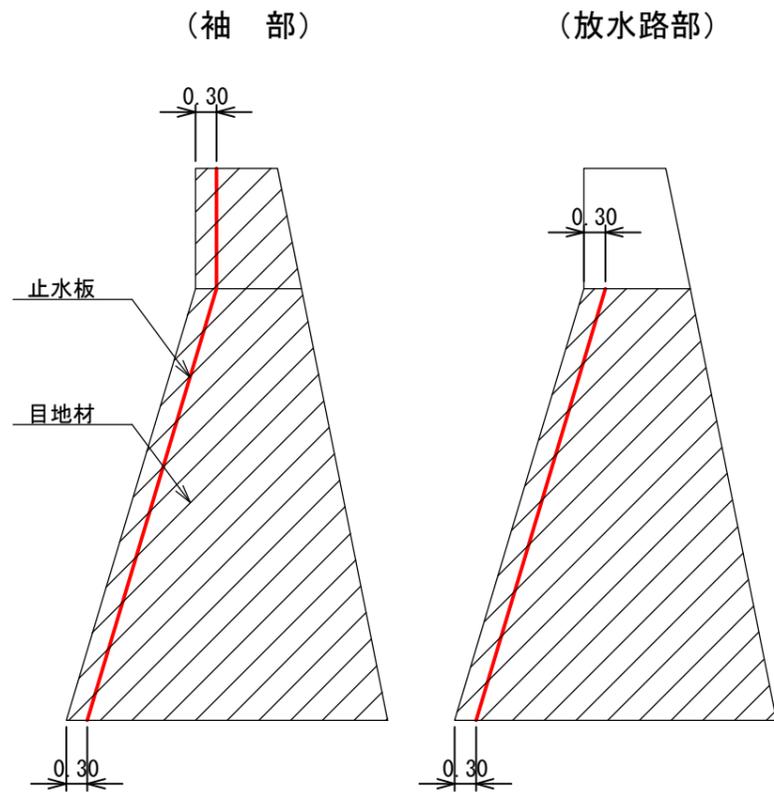
B型 (標語入り)



B 型

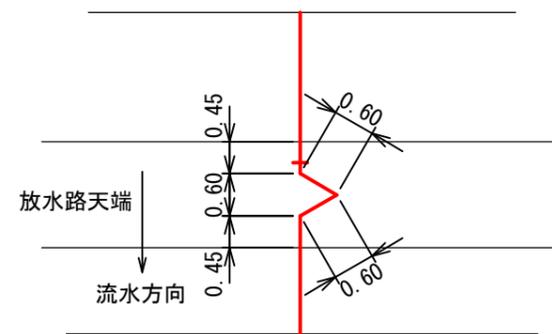


伸縮打継目標準構造図 1/100



品質	規格
目地材	厚さ=10mm
止水板	厚さ=5mm 幅=200mm

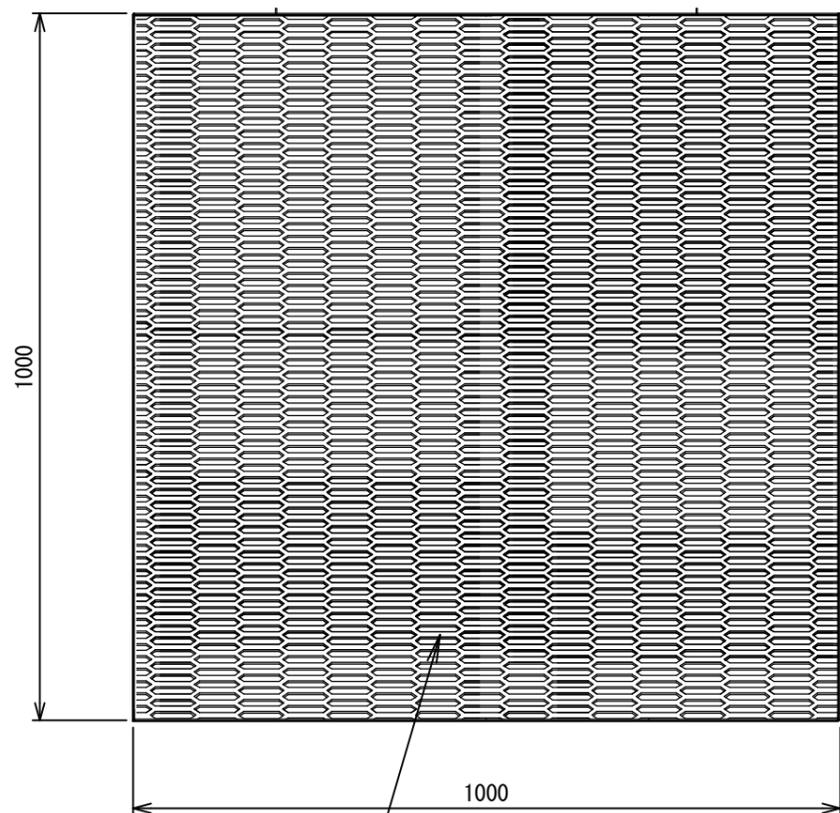
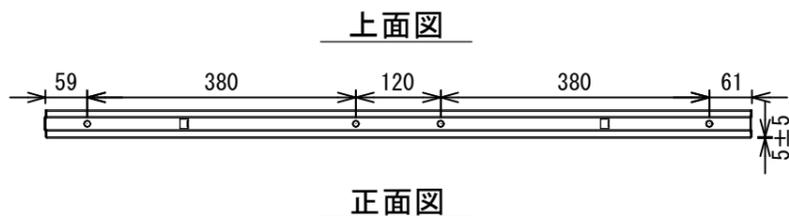
三角欠込み構造図 1/100



種別	B型 (標語入り)	B 型	施設表示板
規格	縦=55cm 横=40cm 厚さ=1.20cm	縦=40cm 横=55cm 厚さ=1.20cm	縦=20cm 横=25cm 厚さ=1.00cm
品質	アルミ軽合金	アルミ軽合金	アルミ軽合金
標示内容	施工年度	令和 年度	令和 年度
	構造物名		
	森林管理署名	管理署	管理署
	施工者名		

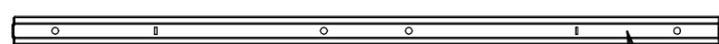
年度	令和 年度		
図面名	昇降階段等 標準図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 18	縮尺	図示
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

Bタイプ BM10-100



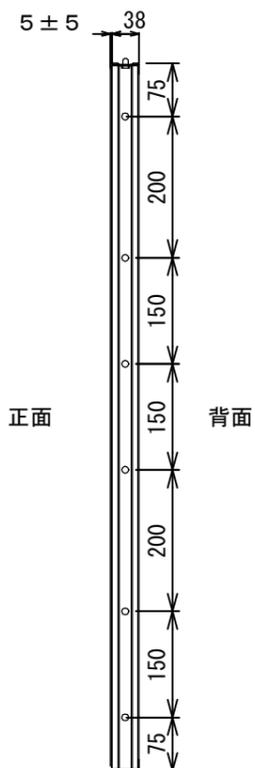
鋼製有孔型枠 (スパーダイマ)
ブラインド加工鋼板 t=0.6

底面図

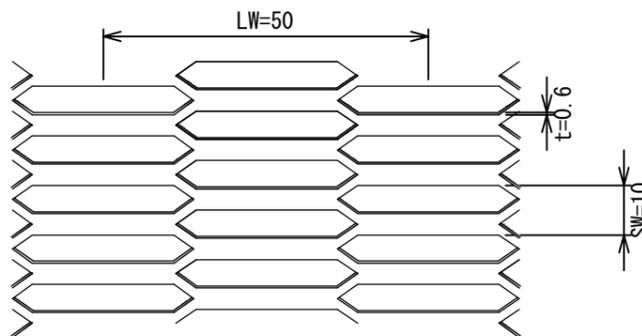


枠材 (スパーダイマ)
t=1.6

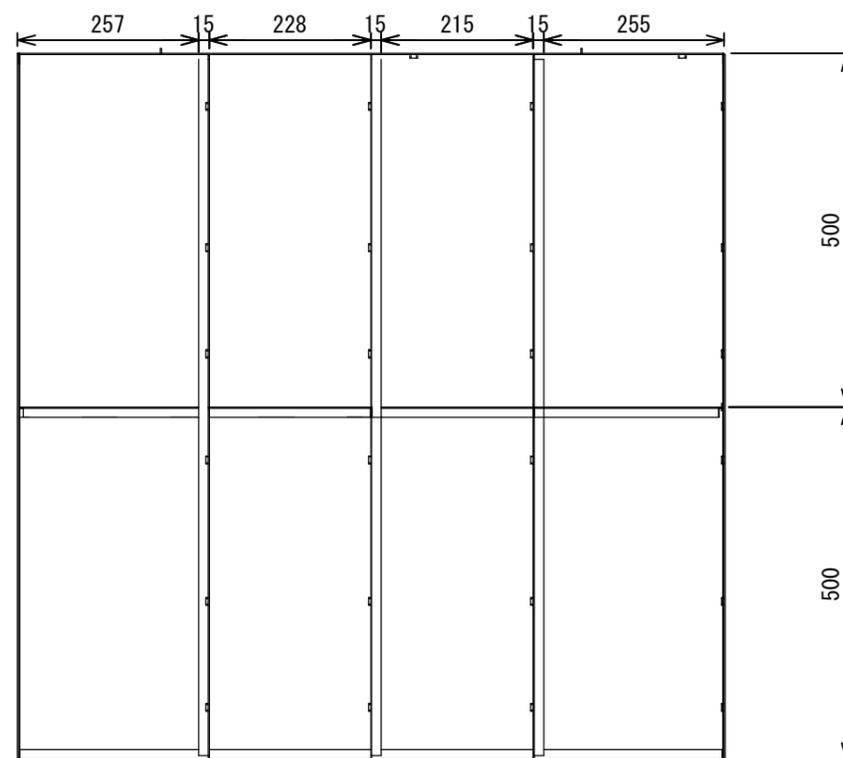
側面図



鋼製有孔型枠 (ブラインド加工鋼板) 詳細図



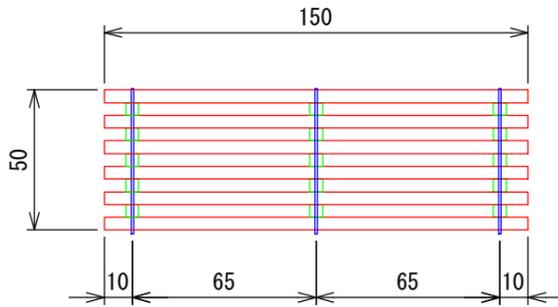
背面図



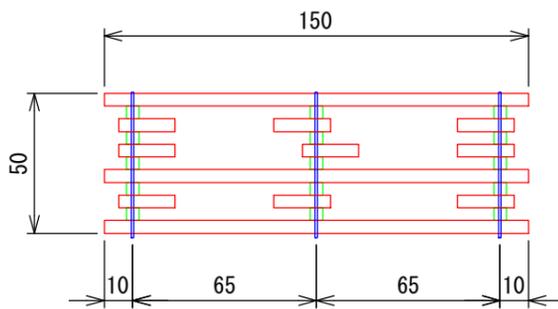
年 度	令和 6 年度		
図 面 名	埋設型枠 標準図		
施 工 地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工 事 名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 19	縮 尺	1:25
設 計 者		製 図 者	
東 北 森 林 管 理 局	山形森林管理署最上支署		

L=1.50m (標準タイプ)

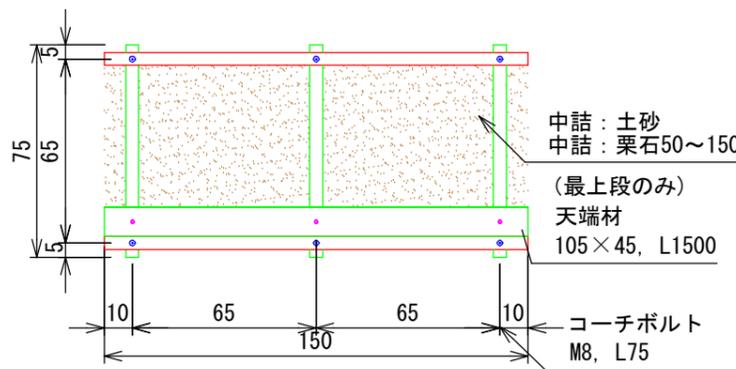
正面図



背面図

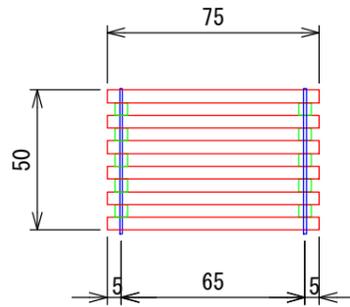


平面図

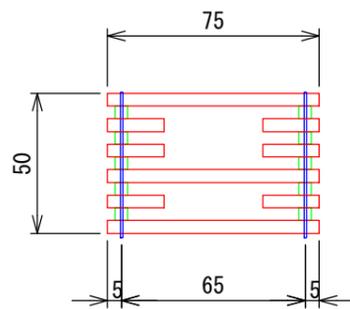


L=0.75m (端部タイプ)

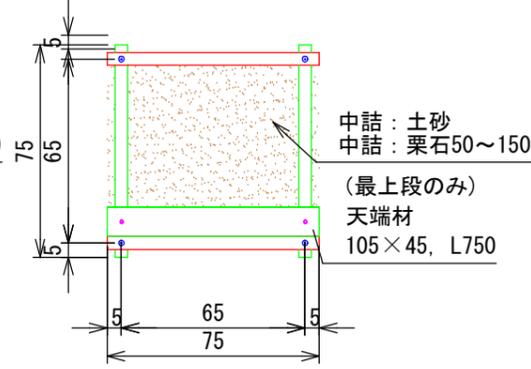
正面図



背面図



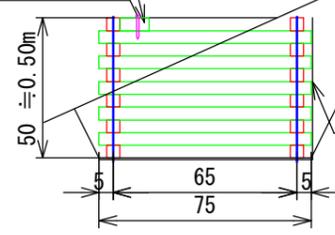
平面図



断面図

天端材 105x45, L1500(またはL750) 中詰材: 栗石等

コーチボルト M8, L75

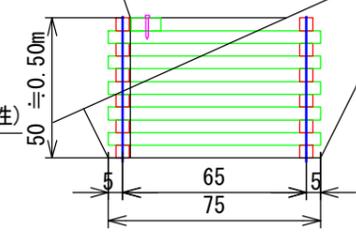


断面図

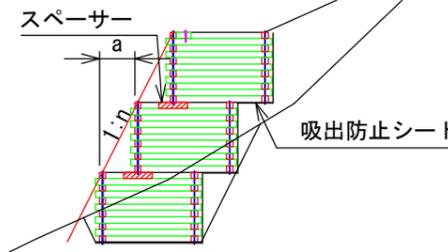
中詰材: 現地発生土砂等

土留シート t=10

吸出防止シート t=10(非分解性)

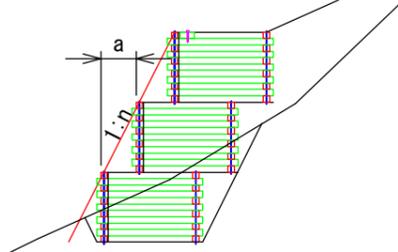


多段積式



※中詰材が栗石で多段積の場合はスペーサーの使用を推奨

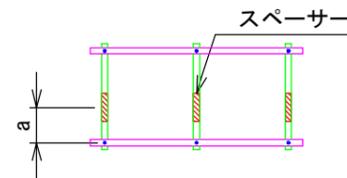
多段積式



多段積配置寸法表

勾配	a
0.3	150
0.4	200
0.5	250
0.6	300

平面図



※上段下段は、ちどりで配列
 ※木製枠用天端材は最上段部のみ設置。
 ※木製枠用天端材は現場にてコーチボルトにより取り付ける。

高耐久性木製枠(ユニット式・天端材あり) 材料表 (10m当たり)

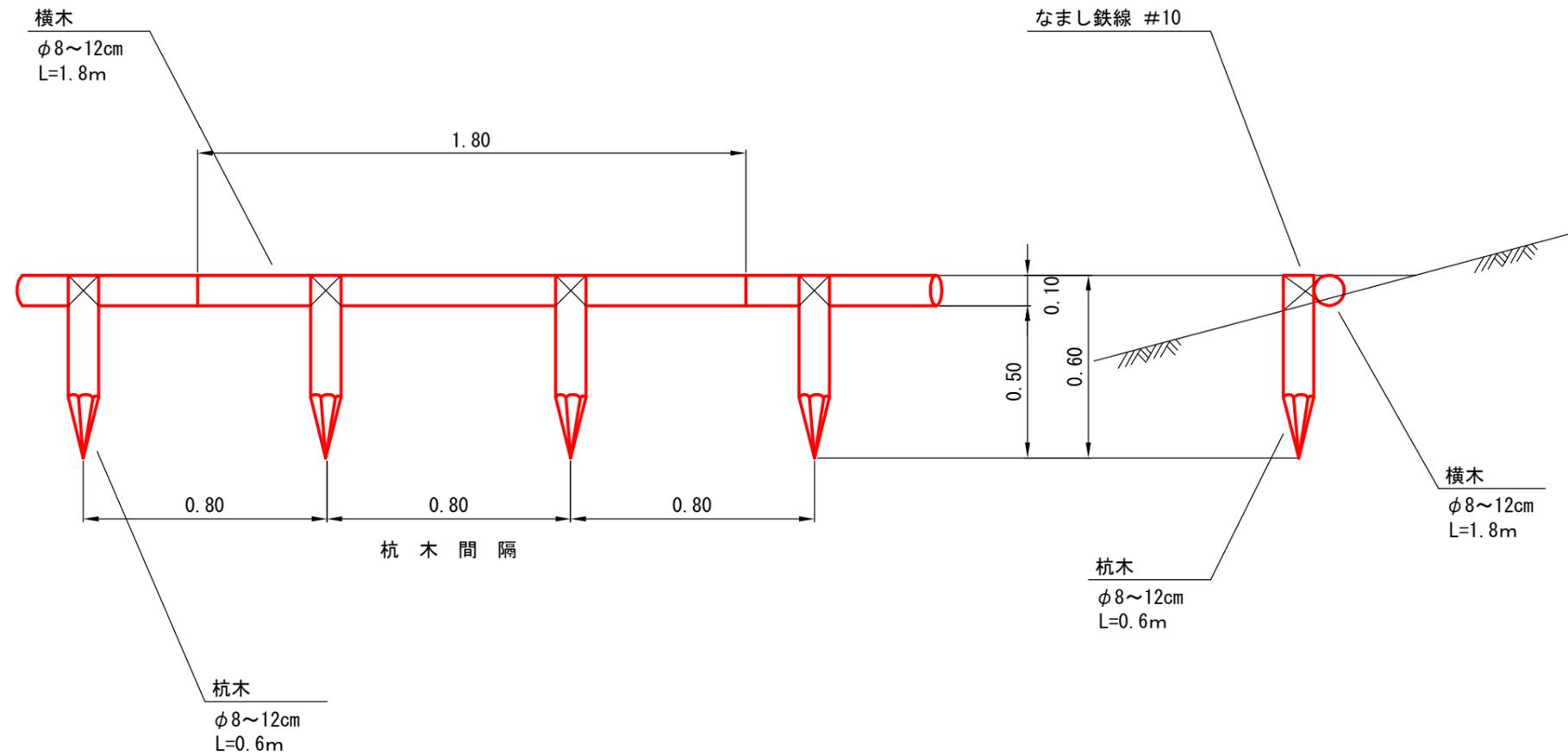
名称	規格	単位	数量		摘要
			割栗石	土砂	
木製枠工 (高耐久処理木材)	□45×45・H=495・W=750・L=1500	基	6.67	6.67	高耐久化処理木材(インサイジング+深浸潤特殊・圧縮処理+ACQ加圧注入処理)
割栗石		m ³	2.7		
中詰土砂		m ²		2.9	
吸出し防止シート	t=10mm 非分解性	m ²	※		※必要箇所に設置 補正係数0.07
土留シート	t=10mm	m ²		5.4	補正係数0.07
スペーサー	45×45×200程度	個	※		※必要箇所に設置
天端材	105×45×1500	枚	※	※	※必要箇所に設置 高耐久化処理木材
コーチボルト	M8・L=75mm	本	※	※	※必要箇所に設置 溶融亜鉛めっき

年度	令和6年度		
図面名	高耐久性木製枠(ユニット式)標準図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 20	縮尺	1:25
設計者	製図者		
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

丸太一本筋工標準図

正面図

側面図



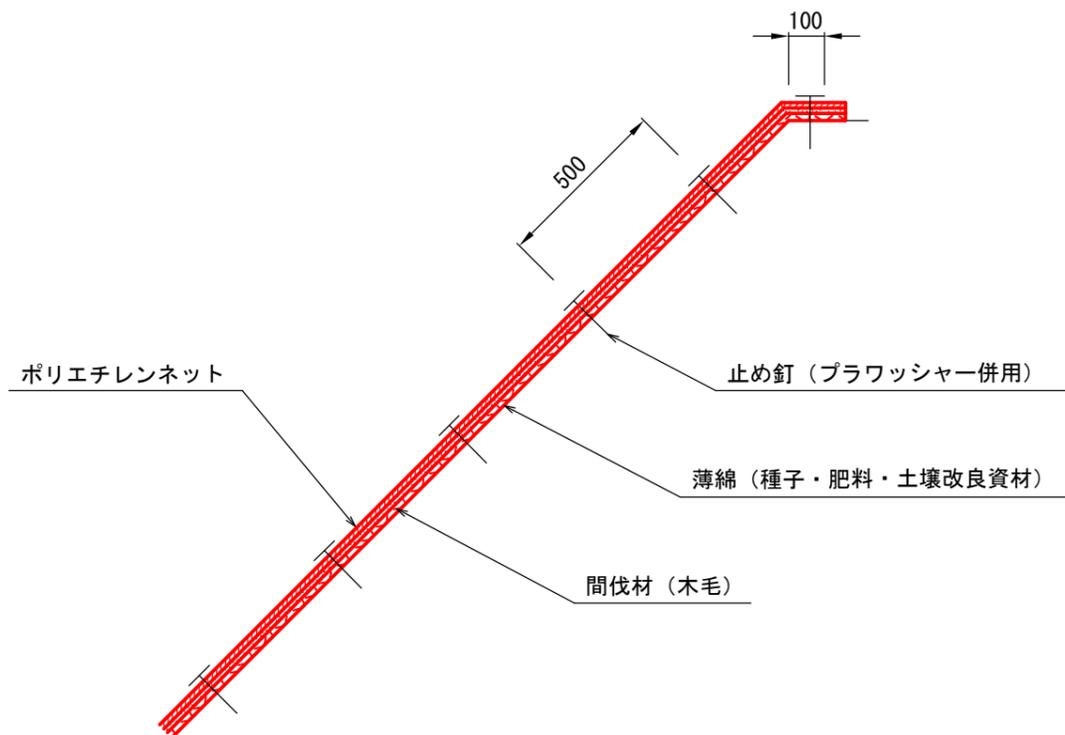
(10m当り)

種別	規格・寸法	数量	備考
横木	長さ1.8m, 径0.1m	5.56本	
杭木	長さ0.6m, 径0.1m	12.50本	
鉄線	なまし#10	0.79kg	横木緊結

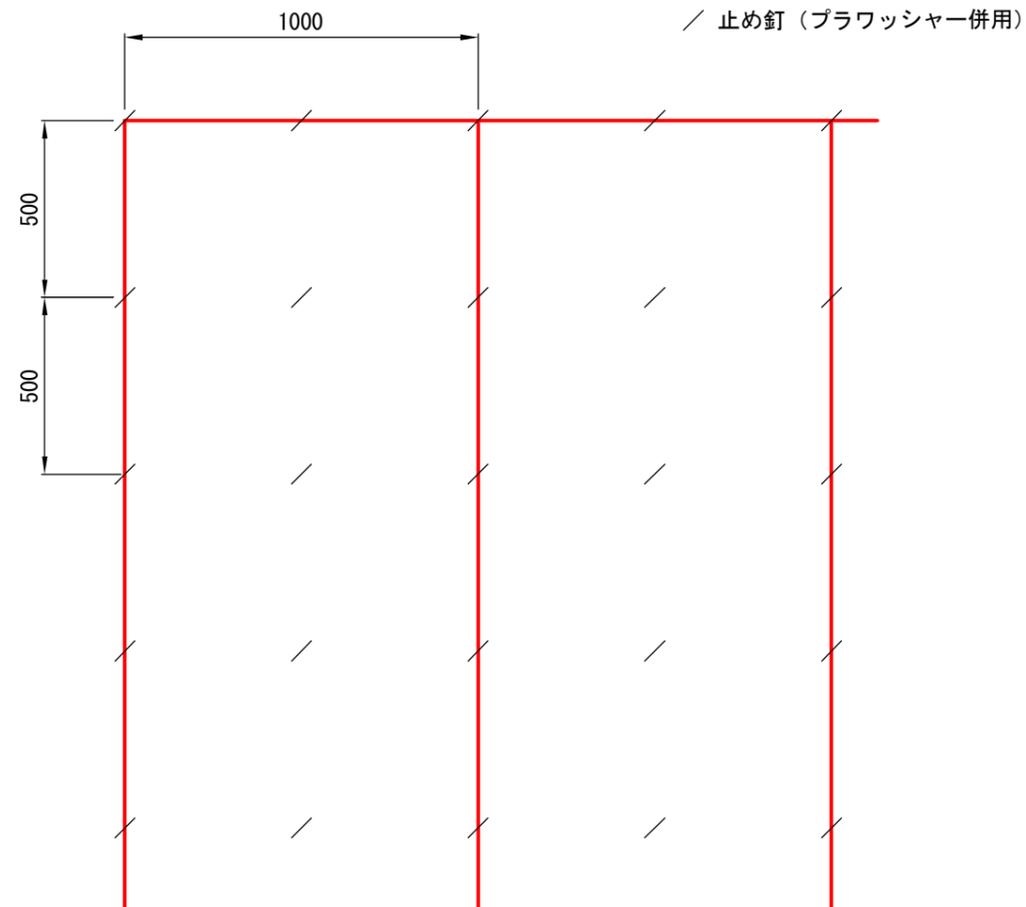
年度	令和6年度		
図面名	丸太一本筋工標準図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 21	縮尺	1:20
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

植生シート伏工 標準図

標準断面図



標準展開図



植生シート規格

(単位：mm)

幅	長さ	ネット			間伐材 (木毛)	備考
		素材	形状	目合		
1,000	10,000	ポリエチレン	一重編みネット	15×20		プラワッシャー付属

材料表

(100m2当り)

種別	規格・寸法	単位	単位	備考
間伐材利用 植生シート	1,000×10,000	m2	110	割増率 10% プラワッシャーを含む
止め釘	L=150	本	441	

年度	令和 年度		
図面名	植生シート伏工 標準図		
施工地	山形県最上郡最上町大字大堀 字湯向国有林1001林班は3小班外		
工事名	西松倉沢災害関連緊急治山工事		
図面番号	25 - 22	縮尺	1:20
設計者		製図者	
東北森林管理局	山形森林管理署最上支署		

仮設計画図(1) S=1:1000

R 計画
下松倉沢No.1コンクリート谷止工
H= 9.0 m L= 23.0 m V= 350.3 m³

仮締切工
箱樋 L=40.0m
樋脚 2型 20基
土のう廻水 B型 L=6.0m

敷鉄板 (1524×3048)
t=22mm (802kg) 1枚

仮締切工
箱樋 L=18.0m
樋脚 2型 9基
土のう廻水 A型・2段 L=10.0m

R 計画
西松倉沢No.1コンクリート谷止工
H= 9.0 m L= 33.5 m V= 570.5 m³

樹脂製簡易踏切マット
12個

敷鉄板 (1524×3048)
t22mm (802kg) 66枚

圧送車打設位置
配管延長 L=102.8m

敷鉄板 (1524×3048)
t=22mm (802kg) 13枚

耐候性大型土のう
2袋

圧送車打設位置
配管延長 L=99.8m

敷鉄板 (1524×3048)
t=22mm (802kg) 6枚

耐候性大型土のう
148袋

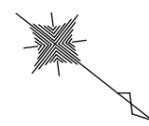
私有地

町道

JR陸羽東線

小国川

1001林班



S=1:5000

至 新庄市

施工地

下松倉沢

西松倉沢

東松倉沢

国有林

私有地

1.060m

町道

小国川

中沢

沢横断 (3箇所)
縞鋼板 (1524×3048)
t=22mm (810kg) 18枚/箇所
H型鋼 (H-250 250×250×9×14)
L=7.0m 6本/箇所
H型鋼 (H-250 250×250×9×14)
L=4.0m 2本/箇所

国有林

現道補修 (敷砂利)
L=1.060m W=3.0m t=0.10m
1060/2×3.2×0.10 = 169.6m³

至 瀬見温泉

至 新庄市

国道47号

至 瀬見温泉

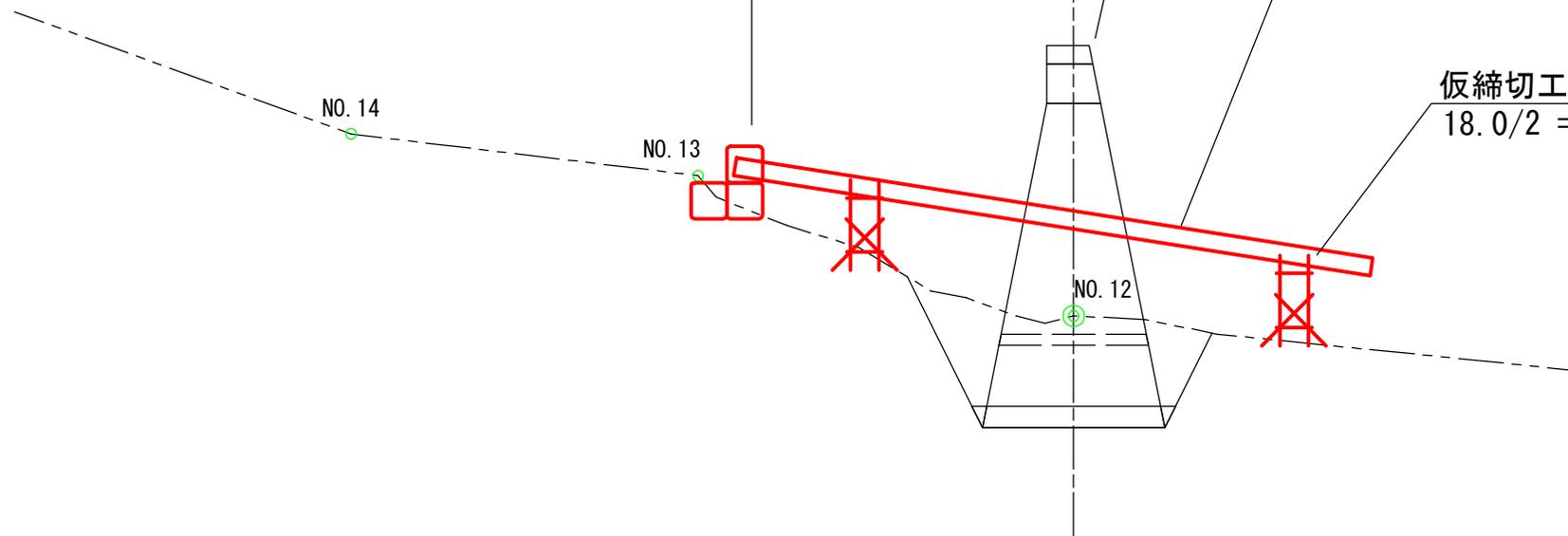
仮施設計画図(2) S=1:200

R 計画
西松倉沢No.1コンクリート谷止工
H= 9.0 m L= 33.5 m V= 570.4 m³

仮締切工 土のう廻水 A型
L= 10.0 m 2段

仮締切工 箱樋
L= 18.0 m

仮締切工 樋脚 2型
18.0/2 = 9基



仮施設計画図(3) S=1:200

